

会報

MEIJO
UNIVERSITY
ALUMNI
ASSOCIATION

2012
August
Vol. 58

時代と共に名城大学は
大きな発展を遂げました。



タワー75
2002年完成時



駒方校舎
1950年頃

名城大学校友会 新会長あいさつ

特集 さんすい会 活動紹介

NEWS M/同窓ニュース

[本部編/支部・卒業生の会編/学部編]

支部ニュース&イベントスケジュール

学部同窓会だより

公募制推薦入学試験(卒業生子女要項)

[法学部・経済学部・農学部・薬学部・都市情報学部・人間学部]

卒業30周年ホームカミングデイ

名城大学校友会



名城大学校友会 第10代会長
堀川 浩良
(理・機・S 39年卒)

from M to M

～名城大学から名城育ちのみなさんに～

校友会会長の新旧会長のごあいさつ、
新理事長、学長のごあいさつをいただきました。
それぞれ皆様に向けられたさまざまなメッセージがこめられています。

新会長就任のごあいさつ

このたびは林校友会会長の後を引き継ぎ、第10代目の会長に選出されました堀川浩良です。まだまだ浅学非才でありますが会員各位、学校関係者のご支援・ご指導を頂き会長職を全うしたいと考えております。

さて近年名城大学を含め、教育の環境は大変なものがあると聞いております。東京大学総長の提唱される秋季入学、慶応大学の実施される4シーズン制等。これらは、教育の改革だと言われています。また、新聞等マスコミで学生が昔ほど勉強をしなくなつて学力が低下したともいわれています。受験生が日本中で120万人しかいない現実。この環境下、名城大学が未来永劫存在する為には大学側の努力も大切ですが、その一方で、卒業生の会でもあります校友会会員の努力も大切であります。母校の発展のためには、校友会会員の皆様の後押しが肝要だと考えております。中部地区の名城大学卒業生経営者数(2,628名)は、他の大学より抜きん出ています。この2,628有余名と言われる方々にも校友会に対して今以上、二層のご支援をお願いしたいと思えます。どこの大学の卒業生の会より実行力と行動力のある校友会であり続けるため、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



名城大学校友会 第9代会長
林 馨史朗
(薬・薬・S46年卒)

校友会長退任にあたり

174,000名の卒業生・会員の方々!!

日頃より名城大学校友会にご理解・ご協力を頂き、誠に有難うございます。私が校友会会長を仰せつかりまして3期6年が経過いたしました。最近の大きな話題として新名城大学校友会館の建設が具体化してまいりました。

ご存じの通り現校友会館用地及び会館建設に関して当時(45年程前)の校友会会長・執行部の先輩方々が並々ならぬ苦勞・努力をかけられた事を多くの方より伺っております。この事に感謝しつつ肝に銘じ、新校友会館建設を卒業生全員に喜んで参加協力いただけるべく種々筋を通してきました。全国37支部の支部長・支部理事、7学部の間窓会長・各学部理事、卒業生評議員、元前校友会会長、当然のことながら現校友会副会長・常任理事等々の方々へ口頭または文書にて確認・説明させていただき、広く意見を求めました。それに対しての「質問、ご意見を文書にてご提出いただき正副会長会議、常任理事会にて幾度となく討議いたしました。その結果を踏まえて大学との協議会で何度も協議を繰り返

して結論を出し、最終的に校友会定例理事会にてご承認を頂くべく段取りを進めております。

後輩に遺恨を残さないような形をとり誰もが納得して喜んで新校友会館を有効利用していただきたいと願います。これらを踏まえて次期執行部へと受け継いでまいります。

いま一つは卒業生の願いでもあります。が、卒業生が正式に学校法人名城大学理事に就任出来るようにしたい、将来的には理事長をも卒業生が出来るような体制を敷きたいと布石を打ち段取りをしてまいりましたが、未だ具体化し得ておりません。

今後、この方向性を是非とも踏襲していただき貫いていただけると信じております。結果として名城・早稲田・慶応と言われる様な校友会組織を174,000名が力を合わせて一日でも早く完成出来るように前に進みましょう。

思えば2006年7月、校友会会長に着任したとき、「学部を越え、利権を越え、縦横の絆をひとつづつ編みこんで、「縁を円(和)」に広げたく存じます。小さな縁・円を大きな縁・円にして《日本に名城大学あり》と行動しようじゃありませんか!」と校友会報に掲載させていただきました。この言葉が胸に、引き続き、新しい方々にご協力させていただければ幸いです。

末筆ながら、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

新理事長あいさつ



学校法人名城大学理事長
小笠原 日出男

校友会とともに

卒業生の皆様には、平素より母校の発展にご理解とご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。

私は大橋前理事長の後任として、今年の1月30日付で理事長に就任いたしました。微力ではありますが、全力を傾注して任にあたりたいと存じますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

昨年、理工学研究科赤崎 勇教授が、青色発光ダイオード(青色LED)や青色レーザーの開発への貢献により、文化勲章を受章しました。2009年度理工学研究科の飯島澄男教授(カーボンナノチューブ発見者)に次ぐ2人目の文化勲章受章となりましたことは、学校法人名城大学として大変栄誉なことでございます。

さて、現在の社会は、経済情勢が長きにわたり低迷を続け、政治的にも混乱している上に、少子高齢化の急速な進展や新興国の台頭等により、さらに厳しい状況に追い込まれることが予想されています。また、昨年3月11日に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらし、原子力発電所の問題は今なお収束の目途が立たず、復興への道のりはまだ遠い状況にあります。本学といたしましては、一致団

結して震災支援に取り組みべく、引き続き、ボランティア派遣、支拂物資の調達、教育・研究支援の検討を進め、復興のための努力と息の長い支援を続けていきたいと思います。

一方、大学を取り巻く環境に目を向けると、相変わらず私立大学の大半が定員割れをおこなっている状態にあり、不安定な経済情勢に影響される学生の授業料未納や退学者の増加など、大学の財政基盤を揺るがす要因が山積しております。加えて、学生の就職問題が大きな社会問題としてマスコミなどで取り上げられております。

このように大学を取り巻く環境が劇的に変化する中、本年も、学校法人名城大学の将来を見据え、キャンパス再開の推進や、学生の就職支援・奨学支援を進めてまいります。現在も、八事キャンパスにおいては「八事新2号館〔西〕(仮称)」、太白キャンパスにおいては「研究実験棟Ⅱ(仮称)」の建設を進めている状況であり、教育・研究環境の更なる充実を図っております。

また、ホームカミングデイやオール名城父母懇談会を実施するなど、ステークホルダーとの連携強化にも積極的に取り組んでまいります。昨年10月には、新たに卒業生の皆様との連携窓口として、経営本部に「渉外部」を設置しました。これを機に、大学と校友会との更なる連携が進み、多くの卒業生の皆様と、より円滑なコミュニケーションを図ることができると期待しております。

どうか校友会の皆様には、母校発展のために引き続きお力添えをいただきますことをお願い申し上げます。

学長あいさつ



名城大学学長
中根 敏晴

社会から評価され信頼され、支持される大学づくり

卒業生の皆様には、平素より母校の発展のためにご理解とご協力をいただき大変うございます。学長就任一年が経ち、名城大学の近況をお伝えするとともに、名城大学運営の基本方針を述べさせていただきます。

私は、名城大学が目指すのは、ひたすら「社会から評価され、信頼され、支持される大学づくり」であると考えています。そのために必要なのが、「人材育成」「研究の推進」「直接的な社会の要請に答える社会貢献」の3つのミッションの達成です。

人材育成面においては、まず、この4月に、大学院薬学研究科薬学専攻博士課程(4年制)を開設し、第1期生9名を迎えることができました。これは、昨年度完成年度を迎え、初めて卒業生を出した6年制薬学教育制度を踏まえた大学院であります。これにより、薬剤師として一層高度の専門知識と技能をもち、国民の健康維持・増進に積極的に貢献し、医療の発展にも寄与する人材を育成する仕組みが一歩前進したことになります。また、理工学部では、環境の変化、時代のニーズを汲み、2013年4月に新たに応用化学科、メカ

トロニクス工学科の増設を構想しています。

さらに、名城大学は、現在、法・経営・経済・理工・農・薬・都市情報・人間の8つの学部を有していますが、これにもう一つ、グローバル化・国際化に対応した文系の学部を増設する方向で検討を始めています。

研究面においては、昨年11月に理工学研究科赤崎 勇先生が青色発光ダイオードの研究で文化勲章を受章されました。2009年の飯島澄男先生に続き、1大学に2人の文化勲章受章者を有するという、他大学にないまことに誇らしい名城大学の売りになっています。

社会貢献面においては、昨年3月11日に発生した未曾有の大災害、東日本震災に対して、生活支援、教育支援、研究支援という3つの支援本部を立ち上げ、種々の支援活動を展開してまいりました。特に、生活支援活動においては、気仙沼大島地区にターゲットを絞り、3度にわたり学生・教職員のボランティアを派遣しました。「3万枚の奇跡!」と銘打ったボランティア協議会の古タオルの収集も、皆さまのお力を得て、昨年7月に目標を達成しました。全国の卒業生等から届けられたタオルを手に、ボランティア活動に参加し、短期間に逞しく成長して帰ってくる学生の姿に感銘を受けております。

私たち教職員は、3つのミッションの達成に向け、常にプロセスを磨き、学生の知的好奇心を満たし、社会から評価され、信頼され、支持される大学づくりを二層進めてまいります。どうか卒業生の皆様には、名城大学発展のため、変わらぬ母校愛で本学を支えていただきますようお願い申し上げます。

from M to M ～名城大学から名城育ちのみなさんに～ 01

Special Issue 04

[特集]

さんすい会 活動紹介

News M 07

同窓ニュース

本部編 07

支部・卒業生の会編 09

学部編 11

Branch News 12

支部ニュース&イベントスケジュール

支部ニュース 13

卒業生の会ニュース 19

Department News 20

同窓会だより

法学部同窓会 21

経友同窓会 23

理工同窓会 25

農学部同窓会 29

薬学部同窓会 31

都市情報学部同窓会 33

人間学部同窓会 34

公募制推薦入学試験のご案内 35

役員名簿 37

An annual report 38

平成24年度 校友会事業計画

事業・活動計画 39

予算・決算報告 40

全国に広がる校友数・渉外部のご案内 42

特集 ～あらゆる分野で活躍する卒業生が講師に～ さんすい会



17万人を越える校友会会員のなかには、第一線として多様な分野で活躍している会員も少なくありません。会員のなかから第一線で活躍する会員を講演者として選び、各分野の「今」を学び、情報交換する場となっているのが毎月第3水曜日に開催される「さんすい会」です。
6月にちょうど40回目を迎えた「さんすい会」は17名の参加者による有意義な勉強会となりました。

テーマは 「電気設備における 最近のトピックス」

今回の講師、伊藤公一さん(理・電・S60年卒)は現在、株式会社トーエネックにて電気設備関連の研究開発に従事しています。「照明設備」と「太陽発電」の2点を柱に講演を行いました。

まず照明設備に関しては、環境負荷の影響を考慮した場合、オフィス照明を運用する際のエネルギーが大半を占めることを実証。いかにオフィ



ス照明の省エネを実践しているか、その現状についてのさまざまな事例の報告がなされました。たとえば、最新のLED照明や人感センサーによる自動調光、太陽光を利用した照度調整、さらに鏡を利用して太陽光を取り入れるなど、どれも実践しているオフィスの間取り図や光のデータなどを交えての説明で、参加者たちは熱心にスクリーンを見ていました。また最近家庭でも浸透しつつあるLED電球について、白熱電球と比較した場合の寿命や価格などについてもわかりやすい表を用いて、「寿命を考慮すればLEDが得だ」という結論に参加者たちは納得した様子でした。

PROFILE

講師プロフィール

伊藤 公一さん

(理・電・S60年卒)



昭和60年3月理工学部電気工学科卒業。同年4月より平成3年3月までFAメーカーにて主にAGV(自動搬送車)およびコンベア搬送ラインなどの制御を担当。平成3年4月より(株)トーエネックにて電気設備関連の研究開発に従事。

参加者の関心が高かった 太陽光発電の現況

「太陽光発電」については、伊藤さんの勤務先の実証研究に基づいたメリットとデメリット、さらに国内外の複数メーカーのパネルの実測データの分析結果を発表しました。実測データでは、10社の太陽光パネルの実測値をグラフにして明示。実測状況や採用されている素材やシステムの違いなどについても、図解でのわかりやすい説明で、参加者は真剣に耳を傾けていました。中でも10社を比較した際の、どこがもっとも効率よく発電するのかについては関心が高いようで、メモをとる人も。今後はさまざまな企業が電力事業へ参入していくであろうという伊藤さんの見解を述べると共に、最後は東日本大震災を契機にエネルギー問題やBCP(business continuity plan＝事業継続計画)問題が取りざたされる中、電気設備技術者として社会貢献をしていきたいという伊藤さん自らの思いを語り、およそ1時間の講演が終了しました。



VOICE 参加者の声

「省エネ」というタイムリーなテーマでとても興味深かったです。同じ電気工学科卒業なので、いかに専門的な研究内容を専門外の人にわかりやすく伝えるかということも勉強になりました。

電気会・元会長 伊藤栄さん(理・電・S50年卒)

今回のような理工系の話しにとても興味があります。最先端の技術について聞くことができる素晴らしい機会だと思います。ただ参加者が少ないのが残念ですね。今後はもっと参加者が増えるといいと思います。

山田能久さん(法・法・S42卒)



講演テーマについて講師を囲み 活発な意見交換が行われた懇親会

講演会後の懇親会は、食事を囲みながら和やかな雰囲気で行われました。そんな中、今回の講演テーマが生活に身近であったこともあり、参加者からは講師に対して多くの質問が出ました。特に関心が高かったのが「太陽光パネル」について

です。すでに自宅に設置している人、これから設置しようと考えている人などから、メーカーの選択、設置場所、メンテナンス、電力会社の買取価格などについての質問に、伊藤さんをはじめ、電気工学科出身会員の皆さんも丁寧に答えていました。

講師にとっても、いい経験に 新たな視点からの発見も

「テーマ選びに苦労しました」と今回の講師を勤めた伊藤さん。「あまりに専門的な内容では難しい、でも一般的な話しても面白くない」、というのが、難しさの理由でした。今回は家庭やオフィスの照明に関する省エネや話題の自然エネルギーを取り上げたことで、多くの人が関心を寄せ、さまざまな視点からの質問が飛び交い、白熱した議論になりました。

参加者からは、「自分の専門外で、プロからの話を聞くことができる」「最先端の技術について知識として得るものが大きい」など、この会の利点を語ってくれました。一方の伊藤さんは「自分の研究について振り返るチャンスにもなりましたし、専門外の人からの率直な意見や質問を通じて、新たな視点から研究テーマについて見つめることができました」と。

双方にとって学びの場となる「さんすい会」。今後さらに参加者が増え、活動が活発化することを参加者全員が望んでいました。

SANSUIKAI さんすい会とは

校友会の幹部らが集う会合時に、せっかくなら各業界のプロが集うなら、勉強の場を設けようと2009年に発足。毎月第3水曜日に開催することから「さんすい会」と名付けられました。校友会の会員なら誰でも参加可能で、経済や法律、電気、薬学など各分野で活躍するOBOGが講師となり、「わかりやすい講演」をモットーに行っています。小規模な会ながらも今回で40回を数え、着実に根付いてきました。将来は現役の学生に、卒業生が活躍している実践の場の話をしてもらえる会にしたいと考えています。

(校友会前会長 林 譽史朗)



さんすい会講師募集

さんすい会では卒業生の卒業生による講演会の講師を募集しております。皆様の身近に活躍される卒業生の方がいらっしゃいましたら、ご紹介下さい。幅広い分野でわかりやすい講演は毎回大変好評をいただいております。是非、在学生の皆様もご参加ください。また、講演終了後は講師を囲んで懇親会を開催しております。卒業生、在学生の皆様との交流の場としてもご利用ください。

INFORMATION

さんすい会 インフォメーション

毎月第3水曜日に名城大学名駅サテライト (MSAT) にて開催される「さんすい会」のこれからの内容については

●名城大学校友会〈ニュース 校友会からのお知らせ〉 <http://www.meijo-ob.com/eventnews/news/index.html>

●参加のお申し込みは 名城大学校友会事務局 TEL 052-832-2515 E-mail honbu@meijo-ob.com

名城大学校友会 さんすい会スケジュール(第3水曜日)

回数	開催日時	講師	卒業年	演題
第1回	平成21年 3月18日(水)	林 譽史朗	薬・薬 S46年	「漢方薬について」
第2回	平成21年 4月15日(水)	大脇 肇	商・商 S54年	「大学職員あれこれ～大脇肇が考えたこと～」
第3回	平成21年 5月20日(水)	岩崎 征一	理・建 S41年	「世界のノッポビル」
第4回	平成21年 6月17日(水)	山田 弥一	法・法 S43年	「スリルとサスペンス～スパイの世界～」
第5回	平成21年 7月15日(水)	阪納 正通	商・商 S54年	「日本酒あれこれ」
第6回	平成21年 8月19日(水)	梶田 正勝	理・機 S42年	「モノ造りあれこれ(利益の出るモノ造り…私見)」
第7回	平成21年 9月16日(水)	新井 康男	商・商 S33年	「我が人生～この道より我を生かす道なし～この道を行く」
第8回	平成21年10月21日(水)	中西 孝徳	農・農 S52年	「カラバゴスについて」
第9回	平成21年11月18日(水)	佐藤 高明	商・商 S40年	「名城大学で過ごした思い出について」
第10回	平成21年12月16日(水)	飯島 祐樹	理・材 H19年	「カーボンナノチューブとその関連物質」
第11回	平成22年 1月20日(水)	小木曾 森司	理・建 S48年	「神宮の式年遷宮」
第12回	平成22年 2月17日(水)	佐藤 修	商・商 S53年	「三河と尾張」
第13回	平成22年 3月17日(水)	岩室 隆	理・電 S45年	「ナビゲーション技術の開発と現状」
第14回	平成22年 4月21日(水)	廣瀬 敏郎	理・建 S44年	「竹ドームについて」
第15回	平成22年 5月19日(水)	山田 純	理・交 H15年	「ジャンプ理論」
第16回	平成22年 6月16日(水)	渡辺 典保	理・電 S56年	「むし屋のはなし」
第17回	平成22年 7月21日(水)	犬飼 斉	法・法 S63年	「就職支援の現状について」～からキャリアセンターへ～
第18回	平成22年 8月18日(水)	庵原 英雄	理・交 S47年	「モノ作り、6S,5現の考え方の実践とは？」
第19回	平成22年 9月15日(水)	伊庭 克英	薬・製薬 S46年	「薬のつくり方」
第20回	平成22年10月20日(水)	水野 義廣	農・農 S44年	「健康:炭と蜂蜜」
第21回	平成22年11月17日(水)	祖父江 力三	理・機 S45年	「家庭の防犯」
第22回	平成22年12月15日(水)	足立 司郎	商・商 S46年	「岐阜県の高校における教育相談体制の紹介」
第23回	平成23年 1月19日(水)	近藤 哲生	商・商 S59年	「木と暮らす生活」
第24回	平成23年 2月16日(水)	山田 弥一	法・法 S43年	「デカだけが警察ではない～SPの世界～」
第25回	平成23年 3月16日(水)	永津 圭介	理・交 S53年	「航空機と運用のあらまし」
第26回	平成23年 4月20日(水)	小川 芳孝	理・交 S48年	「企業の不動産戦略」
第27回	平成23年 5月18日(水)	河地 清	法・法 S51年	「春日井の危機を救った人々・林金兵衛と福沢諭吉」
第28回	平成23年 6月15日(水)	阪納 康之	商・商 S61年	「40代からのダイエット・健康法」
第29回	平成23年 7月20日(水)	宇佐見 英三	理・電 S45年	「日本のエネルギー事情の概要」
第30回	平成23年 8月24日(水)	田中 克典	理・数 S43年	「都市鉱山」
第31回	平成23年 9月21日(水)	伊東 慶	人間・人間 H21年	「東海圏の転職市場と人材紹介のグローバルへの広がり」
第32回	平成23年10月19日(水)	坪井 良憲	薬・薬 S56年	「金鮎物語」
第33回	平成23年11月16日(水)	永井 孝	農・農化 S51年	「臓器移植」
第34回	平成23年12月21日(水)	花宮 賢二	理・土 S58年	「日本における成年後見制度の現状と問題点」
第35回	平成24年 1月18日(水)	中山 秀治	法・法 S52年	「琥珀色と居酒屋の世界」
第36回	平成24年 2月15日(水)	荒川 建昭	理・建 S41年	「住宅の保険について」
第37回	平成24年 3月21日(水)	東海林 修	理・建 S51年	「木造の今。そして板倉構法」
第38回	平成24年 4月18日(水)	小山 功	理・建 S57年	「はじめようサンドアート。」
第39回	平成24年 5月16日(水)	加村 義信	理・交 o2年	「瀬戸漆喰の開発について」
第40回	平成24年 6月20日(水)	伊藤 公一	理・電 S60年	「電気設備における最近のトピックス」
第41回	平成24年 7月18日(水)	青木 裕幹	薬・製薬 S54年	「モノクローナル抗体を用いた検査薬の開発について」
第42回	平成24年 8月22日(水)	伊藤 栄	理・電 S50年	「新東名高速道路における情報提供の新たな試み」

卒業30周年ホームカミングデイのご案内

今年度は昭和58年3月卒業・修了(昭和57年度)の卒業の皆さんが対象です



名城大学では、平成20年から『卒業30周年ホームカミングデイ』を実施しております。
これは人生の中でも大きな節目である卒業後30年目の皆様に大学にお集まりいただき、「懐かしい友との出会い、新しい友との出会い」を通じて母校を振り返る機会としていただきたく実施しているものです。
学生時代を謳歌した同窓が一堂に会し、「新たな再会」を通して強固なネットワークを構築する場と

なり、さらには名城大学の今日までの発展と開学100周年に向けた今後の展望を感じていただければ幸いに存じます。
今年度は昭和58年3月卒業・修了(昭和57年度)の皆さんが対象です。該当卒業生の方には追って詳細なご案内をお送りいたしますが、是非ともお知り合いの同窓生をお誘い合わせの上、一人でも多くの方にお願いいたします。

卒業30周年ホームカミングデイについて

- ① 日時 2012年11月24日(土) 12:00～18:00
- ② 場所 天白キャンパス共通講義棟北「名城ホール」「名城食堂」
- ③ 内容 懐かしの学食体験、キャンパス見学会、懇親交流会他

お問い合わせ先 名城大学 経営本部 渉外部 TEL:052-838-2066(ダイヤルイン)



名城大学 **初** オリジナル

清酒の商品名募集!!



この度、農学部に加藤雅士教授が附属農場のカーネーションの花から醸造に適した酵母を発見し、オリジナル清酒を開発しました。このお酒は、アルコール度数は低めで甘酸っぱい特徴をもち、日本酒というより、梅酒や白ワインのような、若者にも受け入れられそうな味わいです。この度、原田酒造合資会社(愛知県東浦町)に依頼し、商品化することとなりました。是非、皆さまにこの清酒の名付け親になっていただきたくご案内いたします。

応募方法 Eメールか、FAXにて必要事項を記入の上、ご応募ください。
E-mail m.u.s@meijo-mus.co.jp **FAX** (052) 837-1519

応募締切 平成24年 10月1日(大安)

賞品 優秀作品には名城大学グッズの詰め合わせ
優勝者(発表時に20歳以上の方の場合)には商品完成後、オリジナル日本酒も贈呈します。

- 必要事項**
- ① 所属 (農学部学生(学年)・卒業生(卒業年)・保護者・教職員・その他)
 - ② 氏名 (結果発表時に公表を希望しない場合はペンネームも併記)
 - ③ 連絡先(電話およびメールアドレス)
 - ④ 商品名(1応募につき、いくつでも可)
 - ⑤ コメント(命名の由来など)
 - ⑥ メールの場合、件名に『名城大学のお酒の名称応募』とご記入ください。

【注意事項】
応募されました商品名につきましては、選考委員会(学部関係者および製造、販売関係者で組織)にて厳選の後、商標登録可能性などを検討した上、優秀賞を農学部ホームページ等で公表させていただきます。個人情報の取扱につきましては、名城大学の「個人情報の適正な取扱いに関する規程」に則り取扱いを致します。

(有)名城大学サービス 代表取締役 鈴木 昭二

叙勲・褒章

次の方々の受賞がありました。お祝い申し上げます。みなさまの活躍が母校の名誉にもつながります。お知り合いの同窓生が叙勲・褒章されましたらぜひ校友会事務局までお知らせください。

◎平成23年度 ― 春

瑞宝小綬章 吉田 光良氏
郵政事業功勞
昭和39年 法商学部法学科卒

◎平成23年度 ― 秋

瑞宝双光章 塚本 九一氏
消防功勞
昭和38年 理工学部機械工学科卒

旭日双光章

澤田 正夫氏
地方自治功勞
昭和31年 短期大学部商経科卒

瑞宝中綬章

鎌田 光治氏
防衛行政事務功勞
昭和38年 理工学部 建設工学科土木分科卒

瑞宝小綬章

家田 悦志氏
検察官功勞
昭和33年 法学部法学科卒

瑞宝小綬章

森勝 三氏
海上保安功勞
昭和40年 理工学部電気工学科卒

瑞宝小綬章 土井 清暢氏
通産行政事務功勞
昭和38年 理工学部機械工学科卒

藍綬褒章

富田 三代治氏
更生保護功勞
昭和39年 理工学部電気工学科卒

黄綬褒章 鬼頭 慎一氏
業務精勵(造船工事業)
昭和46年 農学部農学科卒

◎平成24年度 ― 春

瑞宝中綬章 西安 男氏
教育研究功勞
昭和30年 理工学部建設工学科建築分科卒

瑞宝双光章 佐藤 保氏
建設行政事務功勞
昭和40年 理工学部建設工学科土木分科卒

スポーツ・文化後援会だより

在學生がスポーツや文化面において素晴らしい功績を残せるよう、同窓生によって組織されるスポーツ・文化後援会はさまざまサポートを行っています。みなさまも後輩たちの活躍を応援し、サポートください！

平成24年度の会費を
お願いたします！

1口
5,000円
以上

●スポーツ・文化後援会は、

次の支援活動を積極的に行っています。

- ① 全国で戦えるスポーツ系クラブに特化して支援する。
名城大学の特別強化クラブ、強化クラブを中心に支援します。
- ② 活躍する文化系クラブへ支援する。
スポーツ系クラブのみならず、活躍している文化系クラブへ支援します。
- ③ 就職活動を側面から支援する。
名城大学キャリアセンターを通じて、在學生、卒業生の就職活動を支援します。

●卒業生の転職・再就職を応援します！

- ① 転職を希望している
- ② 再就職先を探している
- ③ その他

お気軽にご相談ください。
賛助企業をご紹介します。

名城大学スポーツ・文化後援会事務局

お問い合わせ
TEL 052-832-1151(内線2663・2605)
052-838-2098(ダイヤルイン)

税務・相続・企業改善・生活相談コーナー

卒業生会員の皆様へサービスの一環として「税務・相続・企業改善・生活相談コーナー」を設けましたので、ご利用ください。すようご案内します。

税務・相続・企業改善相談担当者

高橋会計事務所
高橋 勝也(かつや)氏 (税理士・行政書士・ITC・AFP)
高橋会計事務所所長、名古屋家庭裁判所成年後見人、名城大学経友同窓会相談役、学校法人名城大学評議員



〒464-0850 名古屋市千種区今池五丁目28-24
TEL:052-732-5560
FAX:052-732-0339

税務相談担当者

宮崎 晃吉(てるよし)氏 (税理士・行政書士)
年金記録確認愛知地方第三者委員会委員、学校法人名城大学評議員
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋3-7-15
TEL:052-522-8267

生活相談担当者

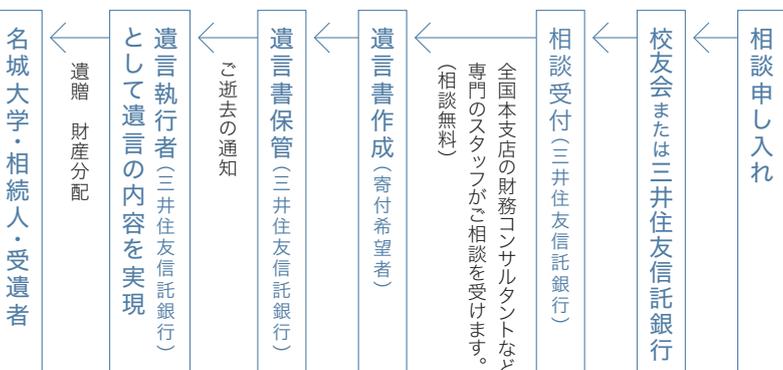
中村 友美(ともみ)氏 (愛知県会議員)
民主党愛知県議員団団長、文教委員会、名城大学経友同窓会会長
〒458-0043 名古屋市緑区万場山2-1023
TEL:052-895-6615

「遺贈による寄付制度」のお知らせ

近年の高齢社会における遺言制度の普及に鑑み、名城大学校友会では遺贈による寄付制度を立ち上げております。遺言により財産の一部を母校へ寄付しようという篤志をお持ちの方々の便宜をお図りするため、三井住友信託銀行を相談窓口としております。

もし母校名城大学への遺贈による寄付を通じて社会に貢献したいというご意向をお持ちの方は、ぜひとも本制度をご利用いただきたく、ご案内申し上げます。

●遺贈による寄付をお考えの方



※遺言書の作成・保管・執行については、信託銀行の所定の費用がかかります。

お問い合わせ
名城大学校友会 名古屋市天白区塩釜口一丁目-501 TEL:052-832-2515
三井住友信託銀行 名古屋営業部 TEL:052-242-7311



平成23年度 名城大学校友会 佐賀県支部総会

平成23年度の寮歌祭は佐賀県支部設立35周年ということで、登り旗6旗・手旗2本、壇上には垂れ幕が中央にどんと下がり、大学から小林副学長、校友会・大脇副会長が、三重・静岡・福岡・大分支部より応援の14名が共に壇上へあがり、岡村氏による校歌と名城節を盛り上げました。また、支部総会・懇親会は昨年11月に



寮歌祭で熱唱する岡村氏

from 佐賀



支部長 宮田 輝雄 (理・建・S38年卒)

行われ、地元13名ほか26名が参加しました。総会に続いた懇親会では、寮歌祭に参加できなかった方のために、岡村氏による名城節を見ていただき、次回寮歌祭への期待を高めていただきました。

第19回佐賀県青春寮歌祭、第35回支部総会



from 台湾



from 福井

台湾支部第27回総会は、昨年5月に林譽史朗校友会長の臨席の下に開催しました。総会では、3月11日の日本東北大地震に対する台湾支部の義援金(2万NTドル)を林会長に託しました。支部では、母校をモチーフにした記念品を作成し配布しました。日常的には、年賀状を校友へ配信したり、忘年会を開いたり、母校と校友の絆を深めています。また昨年は沖繩県支部創立50周年記念総会に他支部との交流の一環として参加しました。

支部長 李世昌 (院博法・H1年卒)



支部総会と活動の報告

応援します。

支部長 和泉明 (理・士・S54年卒)



雨天の母校応援

「Fukuisーパーレディス駅伝2011」が昨年11月13日(日)に福井市で開催され、女子駅伝部が出場。あいにくの雨の中、例年通り母校の応援に福井県支部会員・家族総勢14名で揃いのジャンパーとノボリ旗で応援。結果は実業団を抑えての3位躍進。1・2位はライバルの佛教、立命館でしたが、自信と今後の課題の再認識ができました。そして、何よりもチームの底上げになったと思います。今年も支部事業として母校を



from
長野

支部総会報告

名城大学校友会長野県支部総会が、北に浅間山・南に八ヶ岳の中間に位置する佐久平駅前「佐久平プラザ21」で昨年10月29日に開催されました。大学より蜂矢本部長、校友会より岩室副会長が出席され、大学の現況・東日本大震災に対する活動報告をうけました。特に「糖尿病と腎臓つて関係あるの？」と題した永松教授による講演は真剣に聞き入り、会員から好評の内に終了しました。多数の皆様のご参加ありがとうございました。多岐のご意見がとうございました。翌日は、龍岡城五稜郭と乙女の滝の見学、りんご狩りをして解散いたしました。

支部長 市川 洋一
(理士・S48年卒)



from
静岡

支部活動運営の仲間募集、支部総会にご参加ください!

平成23年度の静岡県支部総会は、昨年10月1日に林誉史朗校友会会長・大橋正昭理事長・中根敏晴学長、そして大学関係者・友好支部の方々ら27名の来賓と支部会員合わせて54名で開催されました。総会では、活動計画・予算計画など提出議案がすべて承認されました。また、大学在校生の父母を対象とした『オール名城父母懇談会』も同時開催され、午後は、両参加者を一同にした交流会となり、フレンドリーで楽しく盛大な支部総会でした。平成24年度静岡県支部総会は、9月9日(日)を予定しています。

支部長 松下 芳彦
(商・S44年卒)



熊本市は今年4月に20番目の政令指定都市になりました。昨年の市議選では井本正広氏(法・S58年卒)が見事上位当選し、我われ同窓生も喜んでいました。昨年の8月に、41回目の支部総会を開催しました。大学・校友会・近県支部長を含めた16名での開催でしたが、新しく4名の同窓生が参加されました。1人でも多く参加者が増えるよう呼びかけた。また、支部活動強化のためにも役員を増強し、交流の場を増やし、近県支部との積極的な交流をはかって名城大学・名城大学校友会が発展するよう頑張る所存です。

支部長 津川 康博
(農・S48年卒)



from
熊本

支部活動報告



from
愛知

小牧市 卒業生の会

小牧市卒業生の会は地元の方々とともに役員一人ひとりが地域のために活躍することが名城大学発展に貢献できることと思っております。西山武会長は尾張歴史文化振興会主催の歴史勉強会に講師として招かれ、市民に「自然史から見た古代史」と題して講演を行うなど地元で活躍していることをお伝えします。

春日井市 卒業生の会

昨年11月に24名の参加を得て、山梨方面へ家族を含めた懇親旅行をしました。山梨県支部の方々にも参加頂き、交流も深めることができました。今年も9月29・30日に「天橋立」方面へ懇親旅行を計画しています。その他にも年2回の「ゴルフコンペ」、「野球観戦のつどい」など楽しい行事を企画運営しています。また、農場の行事である「田植え祭」「収穫祭」にも参加させて頂いています。



ホテル玄関前での記念写真

山梨県支部との交流

農学部

Commemorative ceremony

農学部同窓会平成23年度 総会懇親会が盛大に行われました。

総会終了後タワー75の15階レセプションホールに全員移動し、懇親会が開催されました。ここで、ホームカミングデイに参加していた



総会懇親会学部長挨拶

29期生と同窓会役員、校友会関係者、ならびに岡留、橋本両名誉教授と農学部教員も参加して、だざり会場は賑やかにになりました。農学部同窓会だよりも報告しましたように、来賓のご挨拶の後、岩室校友会副会長の乾杯により懇親会が始まり、和気あいあいとした雰囲気の中、卒業回が1桁の世代から近年卒業した若い世代まで老若男女の会話も弾みました。途中で、岡留先生と橋本先生から近況報告と受賞報告があり、岡留先生から

参加していた



総会懇親会風景

はハエの研究を継続されていること、橋本先生からは賞をいただいた後の苦労話が、それぞれ紹介されました。

田植えにはうつつけの梅雨空の下、 農学部附属農場で 盛大に田植え祭！

6月16日(土)に、附属農場(春日井キャンパス)において農学部恒例の田植え祭が行われま



雨の中、附属農場で行われた田植えの風景

した。農学部
の原点である
食べ物(米)を
作る1年の最
初の行事とい
うこともあり、
理事長、学長、
農学部同窓
会長もご出席
くださいまし
した。当日は

田植えにはうつつけの梅雨空の下、1年次から大学院生まで多数の学生(準会員)が参加いたしました。同窓会長も田んぼに入り現役の学生と一緒に田植えを行い、学生時代を思い出したといっておられました。また、田植えを初めて体験する学生(準会員)も多く、田んぼへ入り泥の感触を肌で感じ、農学部ならではの体験をしていました。



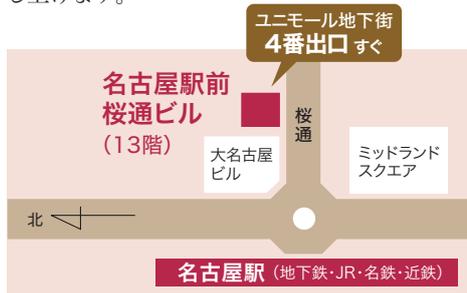
同窓会長(右)と春日井市卒業生の会会長(左)

名城大学名駅サテライト

お問い合わせ TEL:052-551-1666

会議、行事、公開講座、研究会、 研修会、説明会等にご利用ください。

『名城大学名駅サテライト』(略称MASTエムサット)のご利用については名城大学卒業生、名城大学関係者が、会議、行事、公開講座、研究会、研修会、説明会等で使用することができます。卒業生各位の積極的な活用をお願い申し上げます。



支部ニュース&イベントスケジュール

平成24年度 支部総会開催状況

支部名	開催日	時間	会場	支部長名	〒	住所	TEL
北海道	24年 9月 8日 土	17:00-20:10	札幌市	古川 晃	069-0813	北海道江別市野幌町62-13	011-382-3268
東北	24 6 16 土	12:15-19:30	仙台市	石原 修治	981-0954	宮城県仙台市青葉区川平4-20-1	022-279-5628
関東	25 2 11 月	13:30-18:30	東京・四谷	山口 勝治	177-0032	東京都練馬区谷原1-13-6 都民防災設備センター内	03-3995-6090
群馬	24 6 10 日	14:00-17:30	渋川市	菊地 政一	370-0082	群馬県高崎市北新波町279	027-344-1238
神奈川	24 6 9 土	13:00-17:00	横浜市	吉田 幸一	242-0021	神奈川県大和市中央7-9-12	046-263-1398
新潟	24 11 10 土	13:30-19:00	新潟市	高杉 弥寿彦	950-0853	新潟県新潟市東区東明3-3-25	025-286-0373
富山	24 9 8 土	14:00-19:00	富山市	片境 貢	930-0012	富山県富山市稲荷町3-6-1	076-442-1873
石川	24 10 6 土	13:30-16:00	金沢市	一谷 昭	925-0054	石川県羽咋市千里浜町ホ143	0767-22-2574
福井	24 10 27 土		敦賀市	和泉 明	914-0058	福井県敦賀市三島町2-7-24	0770-25-8169
山梨	24 9 15 土	14:00-18:30	甲州市	堀込 秀作	400-0851	山梨県甲府市住吉2-1-7	055-235-3139
長野	24 9 30 日	11:00-16:00	松本市	市川 洋一	384-0503	長野県南佐久郡佐久穂町海瀬5724	0267-86-3359
岐阜	24 9 15 土	13:00-17:30	可児市	溝口 敏博	502-0812	岐阜県岐阜市八代3-11-2	058-295-1432
静岡	24 9 9 日	14:00-18:00	浜松市	松下 芳彦	438-0016	静岡県磐田市岩井2043	0538-32-4621
三重	25 3 9 土	14:00~	四日市市	高臣 岳文	510-0254	三重県鈴鹿市寺家5-13-13	059-387-2390
滋賀	決定次第、ホームページでお知らせします。						
京都	25 1月末(予定)			井狩 雅弘	528-0049	滋賀県甲賀市水口町貴生川1-153	0748-62-3603
大阪	24 11 3 土	13:30-18:00	大阪市	佐藤 正宏	620-0914	京都府福知山市立原70	0773-33-3402
兵庫	24 8 26 日	11:00-15:00	神戸市	佐茂 英昭	562-0041	大阪府箕面市桜4-1-18	072-723-8677
和歌山	25 1月(予定)		和歌山市	平川 玄治	664-0026	兵庫県伊丹市寺本5-176	072-783-0379
鳥取	24 11 11 日	10:00-14:30	倉吉市	小谷 正	640-1174	和歌山県海南市木津68-3	073-460-1560
島根	25 3 17 日	13:00~	松江市	新見 博士	683-0841	鳥取県米子市上後藤4-2-19	0859-29-5766
岡山	24 11 18 日	10:30-14:30	岡山市	横田 正四郎	690-0015	島根県松江市上乃木9-21-9	0852-31-2118
広島	24 9 30 日	15:00-18:00	広島市	吉田 國男	703-8274	岡山県岡山市中区門田本町2-2-46-5	086-272-8303
山口	24 7 8 日	10:30-14:00	山口市	殿井 顯近	734-0052	広島県広島市南区堀越1-5-20	082-284-7447
徳島	24 8 18 土	18:00-21:00	徳島市	中村 正信	756-0862	山口県山陽小野田市須恵西3408	0836-88-0382
香川	24 8 18 土	14:00-18:00	綾歌郡宇多津町	田尾 忠雄	779-3242	徳島県名西郡石井町浦庄国実663-4	088-675-0609
愛媛	24 9 1 土	16:00-20:00	松山市	吉川 征男	769-0104	香川県高松市国分寺町新名1126-1 ヨシカワ企画	087-874-7211
高知	24 10 27 土	17:00-20:30	高知市	篠原 茂樹	790-0056	愛媛県松山市土居田町181-1	089-945-8548
福岡	24 7 7 土	17:00-20:30	福岡市	白岩 哲	780-8002	高知県高知市役知町24-9	088-833-5695
佐賀	24 11 17 土	18:00-21:30	佐賀市	斉藤 修一	800-0244	福岡県北九州市小倉南区上貫2-3-31	093-471-1310
長崎	25 2月(予定)		長崎市	宮田 輝雄	840-0017	佐賀県佐賀市新郷本町20-7	0952-24-1832
熊本	24 8 4 土	18:00-21:00	熊本市	荒田 繁	852-8124	長崎県長崎市辻町4-7	095-845-1887
大分	24 8 25 土	17:00-20:30	大分市	津川 康博	862-0905	熊本県熊本市東区南町28-4	096-369-9383
宮崎	24 11 10 土	14:00-21:00	宮崎市	佐藤 寛昌	870-0014	大分県大分市芦崎4組	097-532-5838
鹿児島	24 9 1 土	17:00-20:00	鹿児島市	金川 善信	880-0875	宮崎県宮崎市曾師63 (有)ジール	0985-29-7955
沖縄	24 11 17 土	18:00-21:00	那覇市	永岩 忠洋	890-0084	鹿児島県鹿児島市郡元町19-5	099-257-0473
台湾	24 5 19 土	18:00-20:00	台北市	羽地 政雄	901-2133	沖縄県浦添市城間2984-2	098-878-7636
				李 世昌	108-0071	東京都港区白金台5-20-2 台北駐日経済文化代表処 文化部	03-3280-7839

平成24年度 愛知県卒業生の会総会開催状況

卒業生の会名	開催日	時間	会場	会長名	〒	住所	TEL
碧南	24 6 17 日	11:00-14:30	碧南市	長田 徳雄	447-0881	碧南市霞浦町3-46	0566-42-1111
春日井	24 7 1 日	13:30-18:00	春日井市	梶田 正勝	486-0909	春日井市四ツ家町176	0568-32-5249
尾北	24 9 1 土	14:00-19:00	犬山市	安達 英昭	484-0083	犬山市犬山東古券345	0568-62-1522
小牧	24 9 8 土	14:00-18:30	小牧市	西山 武	485-0048	小牧市間々本町325-1	0568-73-5902
稲沢	24 5 26 土	14:00-18:00	稲沢市	箕浦 敏夫	492-8282	稲沢市天池東町134-1	0587-21-1052

総会の最新情報は校友会のホームページをご覧ください。随時更新しております。

名城大学校友会ホームページ ▶ <http://www.meijo-ob.com>

支部 ニュース

全国の各支部から届いた
ニュースをお知らせします

各支部ではさまざまな活動が行われています。そのなかから、みなさまに知っていただきたい活動をピックアップしてお知らせします。またリニューアルにともない、全国各地に支部が広がる名城大学らしいコーナーを設けました。お互いの支部を知り合う良いきっかけとして、互いに刺激しあい、ますます支部活動を盛り上げていきたいものです。

第35回北海道支部総会開催

第35回北海道支部総会
は平成23年9月3日
(土)17時より64名が参
加して、札幌プリンスホ
テルで開催しました。大
学・小嶋薬学部長、校友
会・坪井副会長が出席
しました。

平成22年支部活動・会
計・監査報告、平成23年
事業・予算・次回開催地
(札幌市)を審議・承認。
懇親会は矢田貝淳二氏
(薬・H3年卒)、西島美
千子氏(農・農学専攻H
17年卒)の司会で進行し、



支部長 古川 晃
(薬・業・S37年卒)

乾杯は・山田一仁氏(法・
S47年卒)、余興で名城
節を合唱し、彫谷吉英氏
(理工・S40年卒)の中締
めで20時頃終了しました。

復興に活躍する支部会員

全国の校友会の皆様、
東日本大震災被災卒業
生に対する温かいご支
援に被災者に代わり厚
く御礼を申し上げます。
昨年度二年は被災者へ
の支援、母校ボランティア
への支援、女子駅伝の

応援準備と恒例懇親会
と多忙を極めました。一
方、卒業生で幼稚園園長
として被災時に多数の
園児・職員を救助し世
界中に報道されたこと
や、自治体幹部として献
身的に貢献された方が

いること、多数の建築科
卒業生が震災家屋復旧
工事に日夜貢献されてい
ることもご報告します。



前支部長 野神 修
(理・土・S37年卒)

オススメのご当地B級グルメは？

北海道 オホーツク 北見塩やきそば

食材は道内産小麦の麺、オホーツクのホタテ、北見のタマネギ。とことん北見にこだわって留辺蘂(るべし)生産の割箸を使用。



東北 八戸 せんべい汁

青森県八戸地方を代表する郷土料理の一つ。鶏肉と魚等の出汁に旬の野菜と鍋専用の煎餅を煮込む。食感が魅力的です。

関東 福生ドッグ(ホットドッグ)

米軍横田基地のある街、東京都福生市。この街には2つのハム工場があり、この福生に産声をあげた名物グルメが「福生ドッグ」です。お店の数だけドッグの種類があり、食べ比べてみませんか。



群馬県 上州パスタ

上州群馬は粉文化の街。いたる所にパスタ店があり、その量も150g以上と大盛り。



厚木シロコロ・ホルモン
横浜中華街肉まん
よこすか海軍カレー

- ①厚木シロコロ・ホルモン
 - ②横浜中華街肉まん
 - ③よこすか海軍カレー
- です。こちらに来たときはぜひ食べてみてください。

群馬県支部

支部の活動報告

群馬県支部は、歴史
と趣深く、映画の舞台で
有名な日本の名湯伊香
保温泉で毎年総会を開
催し、友好支部の皆様を
お迎えしております。昨
年は大学から高橋雄二氏、
校友会・伊庭克英副会長



支部長 菊地 政一
(理・電・S40年卒)

による『食品と医薬品』
と題した特別講演があ
りました。参加者の皆様
の興味が高まる講演で
した。懇親会では美味し
いお酒と豊かな話題、そ
して長寿と健康の湯を
楽しみ、温泉情緒溢れる

関東支部

さまざまな活動を行っています

毎年の定例総会を始
めとして、春はさくら観
会、春季ゴルフ、夏は学
生柔道大会の応援、社
会見学会(泊の時もあ
り)、秋は大学女子駅伝
対校競技会の応援、学
生柔道体重別柔道大会



支部長 山口 勝治
(理・建・S44年卒)

の応援、秋季ゴルフ、冬
は忘年会、大学女子選
抜駅伝競技会の応援
(平成22・23年は中止)と
いった活動を行っています。
活動は会員の親睦を
深め、人生を支援する場
となっております。これか
らも大学の発展に寄与
できるよう、活動を続け
ていきます。

中部 富山県支部

活動報告とお礼

支部総会は、昨年8月27日(土)、会員32名・ご来賓9名に参加していただき誠にありがとうございました。皆様のご協力により盛大に行われました。

また、昨年度支部会費の納入に60名の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。納入いただきました会費は、会員相互の親睦、支部校友会の発展等に貴重な財源として活用させていただきます。今

後とも絶大なご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



支部長 片境 貢 (商・商・S44年卒)

中部 新潟県支部

仙台まで広がる支部活動

昨年11月12日(土)新潟県新潟市において校友会新潟県支部総会を開催しました。総会終了後の大学経営本部課長佐藤修氏による「天下分け目の関ヶ原」というテーマでの講演会は、一

風変わった角度からの講演で大変興味ある内容で好評を博しました。また、支部活動として長岡でゴルフコンペを年一回実施しております。最近女子駅伝部の応援のため、仙台の全国



副支部長 遠藤 忠夫 (商・商・S43年卒)

仙台まで広がる支部活動
仙台まで広がる支部活動
仙台まで広がる支部活動

関東 神奈川県支部

若者よ、女性よ、来れ支部総会へ!

本年度支部設立37年目です。昨年会則を変更し、役員任期を2期4年としたことで、組織の充実と支部活動の可視化が進みました。特にメール会員への定期的なニュースレター発信で「見える

化」は進んでいます。しかし、他支部同様「若い会員の呼び起こし化」「女性会員の増加」「役員の若返り化」問題は未解決です。校友会本部、大学及び友好支部役員の皆様からのご指導の下、解決



支部長 吉田 幸一 (商・商・S40年卒)

を目指します。また、今年の支部総会は6月9日(土)に、横浜駅前ホテルキャメロットジャパンで開催しました。

オススメのご当地B級グルメは？

新潟県 栃尾のジャンボあぶらげ (油揚げ)

新潟県岡崎市で生まれた名物栃尾ジャンボあぶらげ(油揚げ)は伝統の味です。ずっしりと食べ応えのあるあぶらげをぜひ一度ご賞味ください。

富山県 新湊シロエビバーガー

シロエビ漁がさかんな新湊。道の駅カモンパークの名物「シロエビバーガー」。新鮮な素材を使い、ほぼ毎日完売です。



福井県 越前おろし蕎麦

B級グルメではないが、茹でた蕎麦を冷水で冷やし辛味大根おろしと深鉢に盛って濃い目のつゆをかけていただきます。



静岡県 浜松餃子

特徴は、少し小振りで薄めの皮にキャベツと豚ひき肉・ニンニクを包んだ具を、かりっと焼き上げたあっさりとした餃子、付け合わせにモヤシを添えます。



山梨県 鳥もつ煮

鳥の内臓を醤油と砂糖で煮て、ウズラ卵をのせた山梨名物です。



中部 山梨県支部

支部総会に参加ください

校友会山梨県支部総会が近づいてきました。みなさまの来場を心よりお待ちしております。さ

また山梨県ですが、企業が少なく、他県に転出就職する人が多く、人口も増加しない状態です。支部関係者は近県友好支部総会に参加し、各県の取組、運営を学び、支部運営に取り入れて



支部長 堀込 秀作 (法・法・S41年卒)

んばつています。良い知恵がありましたら、ぜひご指導ください。

中部 石川県支部

支部行事に35名参加

「石川名城交流大会」は、昨年7月、能登半島の中ほど、能登ロイヤルホテルにて、大学から大野栄治都市情報学部

た。定期総会は支部長のあいさつの後、議事が審議され、すべての案件が承認されました。その後、大野学部長の「地球温暖化と海面上昇」と題しての講演会がありました。



支部長 一谷 昭 (理・電・S40年卒)

中部 岐阜県支部

岐阜支部の活動

岐阜は、代議員会・総会と称し地域及び職域を単位として、8分会と7職域名城会の代表に代議員数を割振り設置しています。平成18年から飛騨分会(湯の街)、可児(都市情報学部)、

羽島(新幹線、伴陸駅)、中濃(昭和村)、岐阜(長良川の鵜飼)、西濃(大垣の水の都)と毎年各分会と職域名城会員の努力と多数の参加者で地域の特長を生かし会員相互の親睦と母校発展に



支部長 溝口 敏博 (商・商・S35年卒)

参与することを目標に努めています。

東日本大震災に関する講演会が好評

支部総会を3月10日に開催しました。総会では東日本大震災と名城大学ボランティア活動についての講演会を催し、好評を博しました。というのも、三重県は桑名市から熊野・紀玉町まで伊勢湾・太平洋の海岸に接し、また台風12号により紀南地方も大きな被害を受けており、出席者の関心が高かったためです。そして、津波から命を守るためにボランティア活動で得た教訓を地域防災に役立ててほ



支部長 高臣 岳文 (商・商・S32年卒)

しいと思います。「津波はくり返し来る」ことを念頭に、災害の脅威から冷静に危険回避する行動を取れることを願います。

近畿 京都支部

雨にも負けず、風にも負けず、雪にも負けず

昨年41周年支部総会にて支部長をお受けしました。同時に新しく支部理事に選任の吉田氏と話をもち、そのなかで二つの(支部目標)を掲げ、支部の活性化を図ることとしました。本来ならば、この紙面にて支部総会の案内など、ご報告させていただかなく

※4月現在

ばならなかったのですが、総会などの日取りなどを決める毎年恒例の蟹例会を記録的な雪のため開催を見合わせたため、今のところ絵に描いた餅になっています。5月の連休明けには支部役員会を開催したいと思っています。

「支部目標」

- ① 今まで参加の少ない(いやいや)であった参加の多い女性会員や20〜40代の若手層の支部行事への参加を促し、積極的に展開。
- ② 総会だけを支部活動ととらえず、参加しやすい気軽で、魅力ある企画を練っていく。

支部長 佐藤 正宏 (理・交・S48年卒)

近畿 大阪支部

若手支部役員が活躍しています!

大阪支部は変わります!若い支部役員が、インターネットを駆使して、関西在住の卒業生を探し出し、二献を傾け楽しい一時を過ごしています。まだひよこの段階ですが、母校名城大学の発展と校友会関西ブロック

人と人との出会いを大切に、小さな輪から大きな輪になろうとしています。人生は一度だけです。自身と未来を変えませんか?



支部長 佐茂 英昭 (理・電・S40年卒)

の確たる基盤を構築したい! 近隣各支部のご協力、ご理解を節にお願い致します。

支部長、理事が代わりました

昨年8月28日に第46回総会・講演会と懇親会を「兵庫楽農生活センター」において48名と多くの方々にご参集頂き、開催致しました。講演会は磯前秀二先生に「愛国心の経済政策」という演題

をわかりやすい言葉で講演頂き大変好評でした。総会の最大の案件は、役員改正であり、鎌谷秀男(理・機・S38年卒)が支部長を退任し、平川玄治を新支部長に、また長尾秀臣(商・商・S38年卒)を



支部長 平川 玄治 (理・建・S40年卒)

新理事に選任しました。支部のみならず、宜しくお願い致します。

近畿 兵庫県支部

オススメのご当地B級グルメは?

岐阜県

飛騨の焼味

朴の葉を敷き、ネギ、シイタケの朴葉みそ焼き。高山漬け物お好み鉄板焼、飛騨牛と飛騨野菜のサーロインステーキなど。

三重県

伊勢志摩カツオ節のてこね寿司

伊勢神宮参拝帰りに、「おかげ横丁」を散策し、名物漁師料理「てこね寿司」はいかがですか?美味しいですよ。

長野県

ブルーン

ブルーンは、特に女性に必要な鉄分・カルシウム・カリウムなどのミネラルやビタミン類が豊富にバランス良く含まれ健康増進と美容に役立っています。佐久に来た時は、一味違う生食ブルーンをお召し上がり下さい。

大阪

北区・中之島のやきとり「ばかや」の赤ウインナーの串焼き

吟味した赤ウインナーを秘の手を加えて焼きます。超美味しい串焼きです!

兵庫県

明石名物玉子焼 (明石焼き)

玉子焼は、鶏卵、小麦粉と沈粉を使い、タコを入れて非常に軟らかい。熱々を木製の皿に盛り、出汁に浸けて食べる。

北海道
東北
関東
中部
近畿
中国
四国
九州・沖縄
台湾
愛知

中国 島根県支部

神話の国、出雲から

今年には神話物語「古事記」編纂1300年になるという。この中に登場する神の名も『出雲風土記』に登場します。島根県の物語『出雲風土記』には、三つによりなった強い綱をかけ、「国来、国来」と



支部長 横田 正四郎 (商・商・S47年卒)

言いながら、引き寄せた国造りの物語「国引き神話」を始めとして出雲に伝わる神話などが記載されている。

何といつても島はあるけど「しまはね」は島根は「神の国」。特に10月は神有月である。出雲大社、八重垣神社、須佐神社、佐太神社、美保関神社、玉作湯神社など、パワースポットだらけ。八百万の神だらけである。

中国 鳥取県支部

J A 鳥取中央で活躍する四門陸会員

四門会員はJ A 鳥取中央会地域農業振興部「食のみやこ鳥取県」の販売拠点推進事務局長として、鳥取砂丘の近く賀露町に全国的にも珍しい広域型の直売施設・地場産プラザ『わたいた



支部長 新見 博士 (法・法・S42年卒)

な』の開設に携わり、昨年6月にオープンさせました。同施設には鳥取県が進める「食のみやこ鳥取県」の販売拠点施設らしく「海と陸の産物」が集まっており、オープン以来、県内外か

ら多くの利用客が訪れています。

近畿 和歌山県支部

台風で延期になった第40回総会

和歌山県支部では、第40回総会を今年1月29日(日)に和歌山駅前のホテルグランヴィアで40数名の参加を得て開催いたしました。当初は、昨年9月3日に開催を予定していましたが、当日に台風が紀伊半島を直撃し、県内各地が被害を受けました。40周年記念ということで80名を



支部長 小谷 正 (法・法・S43年卒)

超える参加申込があり、前日での中止の決断には正直迷いました。ご迷惑をおかけしたことへの

お詫びと皆様のご心配に心より感謝します。

退任あいさつと新支部長紹介

昨年11月20日支部総会を「ビューアリティまきび」で開催し、無事終了しました。今年度の議題の一つに役員の改選がありました。平成18年度から私は支部長を務めましたので、新支部長には



前支部長 宮原 淳 (理・建・S43年卒)

若い参加者を増やすべく、吉田國男氏が選任されました。次期支部長の吉田氏は経験もあり、十分期待できる方と思います。この6年間未熟者でしたが、いろいろとご協力頂き、感謝申し上げます。

オススメのご当地B級グルメは？

和歌山県

紀州ラーメンと和風料理



有名な紀州ラーメン「丸井」と地元魚介類の和風料理「銀平」が、中国・上海市に進出し、上海人に大人気で、何時も満員御礼です！

島根県 いわがき



島根県の隠岐島が全国で最も早く養殖に成功した「いわがき」です。グリコーゲン量が特に多く3月～5月が旬です。

岡山県



ひなせ 日生のカキオコ

日生産のカキをたっぷりとお好み焼きに入れて食すと、滋味豊かな味が楽しめます。ぜひ一度、お召し上がり下さい。

広島県



かきのむきみ丼

地元・廿日市産のコンヒカリのごはんの上に、殻をはずした肉厚のかきをタマネギを入れたしょうゆ味の卵とじにのせた丼です。ちなみに宮島町グルメは焼きがき&アナゴ飯です。

山口県

防府みそ焼きマイマイ

映画「マイマイ新子」のふるさと、防府の特産食材「もろみ味噌」「ギョロツケ(魚肉のコロッケ)」を使った鉄板焼うどん。もろみ味噌を焼いた香ばしさど「つぶつぶ」感が最大のポイント！

中国 広島県支部

郷土のために頑張る会員

広島県では、大河ドラマ『平清盛』に関連したさまざまな観光誘致活動が行われています。なかでも平清盛と縁が深い厳島神社のある宮島町では、清盛色が強く、また観光客も増えているよう



支部長 殿井 顕近 (法・法・S48年卒)

が、佐々木雄三氏(商・商・S48年卒)です。現在は、宮島町選出の廿日市市議会議員として、郷土のためにがんばっています。

中国 岡山県支部

四国 香川支部

平成6年卒の若い理事誕生

支部の運営に若い人の出席を多くする目的で、理事を平成6年卒の三好鉄男君にお願いしました。彼は飯山高校の教員で、自宅も高瀬町にあります。今回、西讃の方の出席を願って、総会

会場を宇多津駅前のホテルサンルート瀬戸大橋にしました。8月18日(土)午後1時より、受付しますので、ぜひ校友をお誘いの上、ご出席を願います。



支部長 吉川 征男
(農・農・S41年卒)

お問い合わせ
090-3788-1320 (吉川迄)
ご連絡お待ちしております。

四国 徳島県支部

支部総会にぜひ出席を

毎年8月の第3土曜日に開催している支部総会を、今まで以上に活性化したいと考えています。都合で案内を出すことができませんが、開催日1週間くらい前までにご連絡をいただければ

と思います。また、ぜひお知り合いの校友をお誘いして、ご出席ください。大歓迎いたします。

大学・校友会本部からもご出席いただけます。母校の現状を知るとともに、支部会員相互の

絆を深めていくためにも、1人でも多くの方のご出席を切望しています。



支部長 田尾 忠雄
(商・商・S45年卒)

中国 山口県支部

今年度の総会のお知らせ

昨年、近隣3支部(岡山・広島・福岡)の総会に出席しました。若年層の取り組みには大変ご苦労されている様子。共通の悩みとして実感しました。今年度の総会は7月8日山口グランドホテルで

開催されました。記念講演は農学部の小原教授に依頼し、「食べ物でがんは予防できるか?」をテーマに講演いただきました。総会後の懇親会は大学時代の校友との太い絆を再確認する良い機会です。来年度も多数の校友が出席することを期待しています。



支部長 中村 正信
(理・建・S41年卒)

オススメのご当地B級グルメは?

徳島県 豚骨しょうゆスープに甘辛く煮た豚バラ肉、モヤシ、ネギ、好みにより生卵をのせたものが一般的である。
徳島ラーメン

香川県 さぬきうどん
香川県の人はうどんにしょうゆのみかけて食べます。皆さんもぜひご賞味ください。

高知県 鍋焼きラーメン
高知県須崎市で生まれた鳥スープを土鍋で煮込んだラーメンです。

福岡県 博多の屋台!
博多の屋台の代表グルメは、長浜ラーメン、焼きラーメン、煮込みおでんです。ぜひ食べてみてください。

長崎県 長崎「血うどん」のバリバリタイプ
の細麺に、生野菜やシーフードがたっぷりのったヘルシーな料理です。夏場におすすめの栄養&ボリュームも十分で人気No.1B級グルメです。

熊本県 豚骨ラーメン
熊本といえば豚骨ラーメンが有名ですが、熊本から世界へラーメンを広げている会社があります。味千ラーメン(重光産業)国内約100店舗、海外約650店舗



九州・沖縄 福岡県支部

日本初のユネスコ世界記憶遺産・作兵衛さんの町田川市へ!!

これまで日本には世界記憶遺産はありませんでした。昨年5月21日、山本作兵衛氏の記録画・記録文書が日本で初めてユネスコ世界記憶遺産に登録されました。代表的なものに「アンネの日記」「ベ

ートーベンの第9交響曲の草稿」「フランスの人権宣言」等が登録されています。今回認定を受けたのは記録画589点、日記65点で、私の住む田川市はおろか日本の誇りです。これらは田川市石炭・

歴史博物館に国宝級の管理下で展示されており、全国から一目見ようと多くの人がこの小さな町田川市にやってきました。



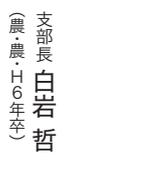
前支部長 香月 泰比古
(商・商・S46年卒)

四国 高知支部

新支部長 就任あいさつ

このたび、第37回名城大学校友会・高知県支部総会にて、支部長の大役を拝命致しました白岩哲でございます。諸先輩方が長年にわたり育て、ここまで成長した高知県支部・支部長の役を

お引き受けするのは、身の引き締まる思いが致します。初めての支部長職、前任の大野支部長には及びませんが、力の限りを尽くす決意でございます。皆さまに教えます。請うことや、不慣れな部分もたくさんあります。が、お力添えをいただければ幸いです。



支部長 白岩 哲
(農・農・H6年卒)

北海道
東北
関東
中部
近畿
中国
四国
九州・沖縄
台湾
愛知

九州・沖縄 宮崎県支部

宮崎県支部活動報告

支部総会も21回目となり、新体制でのスタートに何か新しいことができればと思っています。今年度の総会には在校生父母の参加を見込んでいます。父母と校友会員の絆から、卒業後のUターン就職先



支部長 金川 善信 (商・商・S44年卒)

の紹介やアドバイザーなどの情報など、卒業後の校友会への参加、OB・OG、在学生父母、学生と三位一体の絆をつくっていかねばと思っています。今年度の支部総会では会員の名古屋での学生時代の思い出の曲や、思い出の場所の募集(11月10日総会参加者に限る)をしております。多数の参加を願っています。

九州・沖縄 大分県支部

支部一丸で後輩づくりを目指す!

大分県支部も今年で設立38年を迎えようとしています。会員数の増加が現状では全く望めません。少子高齢化の時代とともに景気動向もあり、大学受験での出願状況を見ても、そのよう



支部長 佐藤 寛昌 (商・商・S44年卒)

なっており、九州からの出願は何と0.35%です。ちなみに東海4県では93.1%です。大分県の出願状況も推して知るべし。従来と比較すると九州の大学への出願が多くなっています。そのような現状をふまえて、支部会員が一丸となつて後輩づくりのため本学入学の勧誘アプローチを徹底したいと思います。

九州・沖縄 長崎県支部

「長崎くんち」中日に総会を開催

支部総会を昨年10月、14名の参加で開催いたしました。当日は、「長崎くんち」の中日で7年一度、6ヶ町(本当は7ヶ町ですが1町が参加せず)が出し物や踊りを奉納しました。その中で最



支部長 荒田 繁 (商・商・S44年卒)

も人気のある出し物、権島町の「コッコデショ」を総会終了後に全員で見学しました。伊達徹也氏(理・工・S39年卒)の有意義な説明もあり、大いに楽しめました。その後の懇親会も盛会でした。

オススメのご当地B級グルメは?

大分県 これは絶品 大分名物「とり天」の作り方

鶏のモモ肉または手羽肉を一口の大きさに切り、醤油・こしょう・一味などで味付けし、天ぷら粉に水を加えてよく溶き、その中に下味を付けた鶏肉を入れて揚げます。

宮崎県 チキン南蛮

宮崎のB級グルメと申しますと、チキン南蛮、レタス巻き、肉巻きおにぎり、地鶏の炭火焼、釜揚げうどん...などなど。どうぞ宮崎にお越しの際はご賞味ください。



佐賀県 竹八漬

佐賀県の名物といえば竹八漬です。数ある粕漬の中でも別格の美味しさです。



鹿児島県 黒潮の恵み 背白ちりめん三昧丼

平成23年度、鹿児島県商店街グルメナバーワン決定戦で志布志中央商店街が「S-1グランプリ」初代グランプリ獲得。



台湾 パイナップルケーキ

パイナップルケーキは、1970年代に誕生し、台湾で有名なお菓子のひとつです。最近では、パイナップルに加えてイチゴ、メロン、ブルーベリー、金柑などの果物で作られた多様なケーキにも人気があります。



九州・沖縄 沖縄県支部

支部設立50周年記念総会

昨年11月19日沖縄県支部50周年記念総会を那覇市の「ロワジュールホテル」にて行いました。大学側から中根敏晴学長や校友会の皆様、そして台湾支部はじめ各支部の皆様、ご参加いた



支部長 羽地 政雄 (法・法・S53年卒)

だき心よりお礼申し上げます。50周年の歴史の中には先輩方の大変な苦勞があつたことだと思ひます。これからもご指導をいただき、大学、校友会との連携を大切にして沖縄県支部が発展するよう役員一同、頑張つていきたいと思います。

九州・沖縄 鹿児島県支部

鹿児島県支部活動報告

今回、この4月15日鹿児島支部の副支部長、伊地知紘徳氏(法・S57年卒)の三期目の鹿児島市会議員選挙にあたり支部役員及び支部会員の



支部長 永岩 忠洋 (理・建・S42年卒)

を頂き、無事当選に至りましたこと皆様に厚く御礼申し上げます。御協力ありがとうございました。今後の伊地知紘徳氏の市会議員としての更なる躍進を期待申し上げますと共に鹿児島支部会員の皆様の御協力に對して、御礼させていただきます。

愛知 名城大学碧南市卒業生の会

第9回『名城大学碧南市卒業生の会』総会を開催しました。

名城大学(高等理工科学校・短期大学部・大学院を含む)卒業生で、碧南市に在任、勤務しているなど何らかのご縁がある方々にご参加いただき、昨年12月11日(日)に、第9回『名城大学碧南市卒業生の会』総会を開催しました。

次回もご多忙中とは存じますが是非ともご参加を願います。

会長 長田 徳雄
(短・商・S29年卒)



愛知 名城大学春日井市卒業生の会

総会 報告

7月1日グリーンパレス春日井にて約70名の参加を得て開催した。総会では去年の事業報告、会計報告、今年度の事業計画、予算案及び役員案を承認していただいた。講演会では、春日井市民の皆さんも参加して、小笠原

理事長による「中部圏の産業動向と経済発展」と題して講演いただいた。続いてムード歌謡ショウを楽しみ、懇親会に移り、会員相互の親睦をより一層深めた。来年は十周年であり、多くの参加を願います。今まで参加して下さった方には日程が決まり次第郵送致します。



会長 梶田 正勝
(理・機・S42年卒)

関連記事
▶ P10

愛知 名城大学小牧市卒業生の会

活動 報告

平成23年度総会・記念講演会を昨年9月に開催しました。総会終了後の6年目を迎えた講演会は、昨年の東日本大震災にちなんで「小牧市の地質・震災に備える基礎知識」と題した記念講演が理工学部環境創造学



会長 西山 武
(農・農・S37年卒)

科准教授齋藤毅氏により行われました。会員及び小牧市民60名の方が聴講され、「自分の住んでいる街がどのような地質になっているかがよく理解できたので、防災に備えたい」という感想を市民の方からいただきました。講演会は少しずつ小牧市民のみなさんに定着し、講演を楽しみにしております。

お悔やみ
悲しいことがございました。
美達昭男氏(85歳)が
3月26日に永眠されました。
ここに心から冥福をお祈り申し上げます。

愛知 名城大学稲沢市卒業生の会

活動 報告

昨年7月2日(土)に第2回総会を校友会・大学関係者ほか多数の会員参加のもとで盛況に開催し、新会長を選出しました。第3回総会は5月26日に設定し、目玉事業に今最も関心が高い「地震」をテーマに、理工学部の牧野内猛教授にお願いして、



会長 箕浦 徹夫
(理・機・S36年卒)

市民公開講演会を企画しました。他に小山功さん(理・建・S58年卒)が、2010年砂像造り大会で全日本チャンピオンとなったことをご報告させていただきます。

オススメのご当地B級グルメは？

祖父江の銀杏懷石
生産量日本一の銀杏を食材とした逸品ぞろいの「銀杏懷石」が人気。銀杏の饅頭、さしめん、シチューも人気です。



愛知 名城尾北会

総会 案内

名城尾北会では、下記のとおりに総会を開催します。お誘い合わせのうえ多数ご参加ください。新役員の自薦・他薦をお待ちしています。

名城尾北会会長
安達 英昭

ご案内 名城尾北会

『名城尾北会』総会

日時:平成24年9月1日(土)

13:00~ 受付

13:30~

14:00~ 講演会

一般市民対象の
生涯学習支援セミナー

[演題]心はいつもワハハ色!

[講師]エッセイスト 内藤洋子氏

16:00~ 総会

17:00~ 懇親会(参加費6,000円)

会場:犬山国際観光センター「フロイデ」

TEL:0586-61-1000

名鉄犬山駅東口から徒歩5分

申込:名城尾北会事務局宛

(鬼頭直樹・慶桜個別指導学院内)

TEL:0587-50-7411

FAX:0587-50-7500

E-mail:n-kito@create-ink.com

お知らせ 名城尾北会

生涯学習支援セミナーのお知らせ

※一般市民も対象



エッセイスト
内藤洋子氏

日時:平成24年9月1日(土)

演題:心はいつもワハハ色!

講師:エッセイスト 内藤洋子氏

会場:犬山国際観光センター「フロイデ」

同窓会
だ
よ
り

法学部
同窓会

>P21-22

平成24年度 法学部同窓会(愛知総会)

- 日 時：平成24年12月1日(土) 14:00~(受付13:30~)
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟北302教室
- 参加費：無料
- 申込方法：校友会同封のハガキでお申込ください ※締切は10月12日(金)
- 内容：①総会 14:00~15:00
②講演会 15:00~16:30 講師 下村 洋喜氏(法・S46年卒) オカモト(株)専務取締役・世界長ユニオン(株)会長
③懇親会 17:00~18:30
④津軽三味線演奏
⑤お楽しみ抽選会

名城大学法学部同窓会ホームページ ▶ <http://meijo-hougakubudousoukai.com>

経友
同窓会

>P23-24

経友同窓会青年部会親睦会

- 日 時：平成24年11月18日(日) ※ランチ会
- 会 場：名古屋駅近郊(予定)
- 対象者：先着100名程度
経友同窓会会員(若手・女性卒業生)
準会員(在学生20名程度以内)
- 内 容：ランチ会、ゲーム、その他
- 参加費：1,000円(予定)
※詳細は後日ホームページにてお知らせします。

名城大学経友同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-ob.com/keiyudousoukai/>

理工
同窓会

>P25-26

平成25年度理工同窓会 総会・講演会・懇親会

- 日 時：平成25年6月16日(日)
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南館
- 内 容：①各学科同窓会総会 9:30~10:20
②理工同窓会総会 10:30~11:20

※詳細は理工同窓会ホームページを参照ください。

名城大学理工同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/>

農学部
同窓会

>P29-30

平成24年度 農学部同窓会総会

- 日 時：平成24年11月23日(金・祝) 15:00~
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南 S202(総会)
タワー75 15階 多目的ホール(総会終了後、懇親会)
- 会 費：3,000円

※個人への案内はいたしません。この記事をごらんになった方は、他の同窓生ともお誘い合わせの上、多数ご参加ください。詳細はホームページをご覧ください。

名城大学農学部同窓会ホームページ ▶ <http://meijo-ob.com/nou-ob/>

薬学部
同窓会

>P31-32

第10回 薬学部同窓交流会

- 日 時：平成24年11月3日(土・祝)
- 会 場：ウェスティンナゴヤキャッスル「天守の間」

※詳細は薬学部同窓会ホームページを参照ください。

名城大学薬学部同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

都市情報
学部同窓会

>P33

都市情報学部 ホームカミングデー

- 日 時：平成24年11月11日(日) 11:00~
- 会 場：名城大学可児キャンパス
- 参加費：無料
- 内 容：懇親会及びお楽しみイベント

※卒業生の皆さまにはハガキにて案内します。ホームページにも掲載予定です。

名城大学都市情報学部同窓会ホームページ ▶ <http://www.meijo-dousou.com/>

人間学部
同窓会

>P34

人間学部設立10周年記念式典・祝賀会 + 同窓会総会

設立10周年記念式典・祝賀会

- 日 時：平成24年9月21日(金) 19:00~(受付開始18:30~)
- 会 場：名古屋マリオットホテル ポールルーム
- 参加費：無料(楽しいゲームや賞品をご用意しております!!)

同窓会総会

- 日 時：平成24年9月21日(金) 18:00~(受付開始17:30~)
- 会 場：名城大学名駅サテライト 多目的室
- 参加費：無料

法学部同窓会

会長メッセージ



法学部同窓会会長
高橋 祐次
(法・法・S42年卒)

法学部同窓会創立 60周年に向けて結束を

法学部同窓会は昭和28年3月に設立して以来、平成25年に創立60周年を迎えます。卒業生及び修了生数も35,000余名を数えるまでに成長いたしました。創立60周年という節目に同窓生同士が強く結束し、更なる会の発展につなげる機会といたしたいと思っております。一口に60周年と申ししましても

様々な出来事がありました。今回の同窓会だよりは会の創立からの60年間を簡単に振り返る年表を付けさせていただいております。この間にキャンパスは駒方から天白へ、多くの同窓生が主に学んだ1号館は、現在は取り壊され、タワー75、共通講義棟をはじめとした新しい都市型キャンパスへと生まれ変わりました。多くの同窓生の皆様におかれましては新しいキャンパスにまだ足を運ばれていない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。母校名城大学の今の姿を自身を目で是非ご覧いただきたいと思っております。

60周年記念行事は平成25年11月に開催予定であります。東日本大震災の影響も残るこの困難な時期ではありますが、同窓会の発展のため役員共々頑張つてまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



平成22年10月 法学部創立60周年記念行事の様子

TOPICS

法学部・ 法務研究科 人事

採用

川原 勝美 准教授(法学科)
二本柳 誠 准教授(法務研究科)

平成24年度 法学部同窓会(愛知総会)

- ① 日時
平成24年12月1日(土) 14:00～(受付13:30～)
- ② 場所
名城大学天白キャンパス 共通講義棟北302教室
- ③ 次第
1.[総会] 14:00～15:00
2.[講演会] 講演会 15:00～16:30
講師:下村 洋喜氏(法・S46年卒)
オカモト(株)専務取締役・世界長ユニオン(株)会長
3.[参加費] 無料
4.[懇親会] 17:00～18:30
津軽三味線演奏 杉山大祐君(法学部在学)
名城グッズがあたる抽選会実施
5.[申込方法] 同封のハガキでお申込ください。
※ 締切 10月12日(金)

本年度の総会は平成25年開催予定の法学部同窓会創立60周年記念行事のプレ事業として天白キャンパスにおいて実施いたします。同級生同士、先輩と後輩で旧交を深めませんか。多数の方の参加をお願いいたします。



みんなで旧交を深めませんか。

創立60周年 法学部同窓会の歩み

昭和25年4月	法商学部第一法学科・第二法学科を設置	昭和46年5月	総会の東海4県下持ち回りを決定。
昭和26年3月	名古屋専門学校法政科法友会(名専法友会)の創立。	昭和51年6月	準会員2名に第1回目の奨学金を支給した。
昭和28年3月	名城大学法友会誕生 法学部同窓会の起源	昭和53年4月	法学部同窓会25周年記念行事を実施。
昭和38年9月	第1回総会を開催。	昭和58年8月	沖縄県那覇市で第13回総会を開催。法学部同窓会創立30周年にあたり、120余名が参加。
昭和42年4月	第一・第二法商学部を分離し、法学部一部、二部を設置。大学院法学研究科法律学専攻修士課程を設置。	昭和62年2月	教職員と歴代会長をまじえての懇親会を開催。 これが第1回で、現在も続いている
昭和43年5月	法友会を法学部同窓会と改称することを決定。	平成11年4月	法学部法学科・応用実務法学科設置。 (法学部一部・二部は学生募集を停止)
昭和43年11月	第2回総会(全会員に周知しての初の総会)を開催。	平成12年10月	名城大学開学75周年記念プレ事業として「名城大学全学部同窓交流会」を開催、本同窓生約140名が参加した。
昭和44年4月	大学院法学研究科法律学専攻博士後期課程を設置。	平成16年4月	大学院法務研究科(法科大学院)を設置。
昭和45年12月	第3回総会において1人でも多くの会員の意見が聞けるように東海4県下の持ち回りで、総会を開催することが提案。	平成25年11月	法学部同窓会60周年記念行事を開催予定。

平成25年
11月
開催予定

法学部同窓会創立60周年記念行事

平成25年11月に法学部同窓会創立60周年記念行事を実施いたします。
同窓会を一段と発展させるために、一人でも多くの会員に参加して頂き、
会員相互の意思疎通の場となるよう企画を検討中です。

写真で綴る 名城大学 法学部の

あゆみ



法学部同窓会
創立60周年
記念行事
お楽しみに!

経友同窓会

経友同窓会では青年部会 を設置して若い力で 会を活性化しています。



平成23年度 青年部会親睦会

平成23年度 青年部会活動報告

青年部会では、定期的な委員会や女子会を経て、平成23年11月6日(日)、名古屋賓館(中国名菜 銀座アスター・名古屋市中区錦)にて親睦会を開催しました。初参加の方も多く、20代・30代の卒業生・在学生等の87名(男性45名・女性42名)が参加、ランチを楽しみながら交友を深めました。また、名城大学にちなんだクイズゲームや勝抜きジャンケン大会等により、相互の親睦を図りました。

平成24年度 青年部会活動計画

青年部会では、20代・30代の卒業生を中心としたネットワークづくり、卒業年が異なっても交流ができる場を提供するため、平成24年度も親睦会の開催を計画しています。若手卒業生同士のコミュニケーションがもてる絶好の機会となりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。(平成24年11月開催予定。詳細は経友同窓会ホームページで発表。先着締め切り) また、定期的な女子会も企画していきますので、女性卒業生の方もお気軽にご参加ください。

5. 経営学部・経済学部との連携強化

- 大学院経営学研究科・経済学研究科との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開講
- 学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(7月21日)

6. ホームページの充実

- 経友同窓会ホームページアドレス
<http://www.meijo-ob.com/keiyudousoukai/>

7. 各種委員会の活用による会活性化の推進

- 事業委員会
- 青年部会

8. その他

- 卒業30周年ホームカミングデーへの協力(11月26日)



3. 準会員への援助

- 経友同窓会奨学金の給付
- スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
- 卒業祝賀会への支援(3月16日)
(経営:ウェスティンナゴヤキャッスル)
(経済:名古屋ヒルトンホテル)

4. 卒業生評議員との意見交換(随時)

1. 会議等

監査会議	5月6日
正副会長会議	8月21日、9月5日、3月9日
役員会	5月28日、9月24日、10月10日、 12月10日、1月21日
幹事会	5月28日、10月14日

2. 会員相互のコミュニケーション

- 青年部親睦会(女子会を中心)(11月6日)
- 新年交流会(1月21日)
- 情報の提供(大学・会・会員等の動向)
- 会員の職域別活躍状況の把握
- 支部総会・会計人会への参加、支援
- クラス会・ゼミ会開催の推進
(校友会費納入者をカウントし援助)
- 名城大学Day参加キャンペーン(23年度は中止)

会長メッセージ

えにし
深い縁



経友同窓会会長
中村 友美
(短・商・S55年卒)

会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年の定例幹事会におきまして経友同窓会長のお役を引き受けさせて頂き、一年が経過いたしました。この間、役員の方々をはじめ会員の皆様には、それぞれのお立場の中で会の諸活動を積極的にご支援下さりありがとうございます。ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から一年以上が経ちました。過日の新聞には「震災関連死」の増加に関する記事がありました。震災の避難生活で体調を崩されて、将来を悲観して、等々つらく生き延びた命なのにと胸が痛む思いをしているのは決して私一人ではないと思います。しかし一方で復興への道のりを確実に歩み始めています。私は人間の「根源の力」の有様を感じざるを得ません。

私はこの経友同窓会も「根源の力」が発揮できる集まりにしたいと願っています。同窓生としてこの会が生きる希望を与えてくれる、どんな状況でも、出来事でも、励ましてくれる、支えてくれる仲間がいる。そんな雰囲気醸し出される会であってほしいと思います。そのためには、会員一人一人の内側に「経友同窓会の深い縁」を置くことがその一歩となります。その意味から新年度の諸活動は私たちの強い絆を証し合う大切な時間です。お忙しい中ではあると思いますが、是非積極的にご参加下さいますようお願い申し上げます。

最後に、まだまだ経済社会・雇用環境は厳しい状況が続いています。経友同窓会が社会からも学内からもその役割が果たせるよう更なるご協力をお願い申し上げますとともに皆様の「健康」ご多幸を心よりご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

NEWS
2

名城大学経友同窓会
奨学金を交付しました

経友同窓会では経営学部および経済学部の学生（準会員）に対して学資の援助をすることにより、有能な人材を養成し、社会の健全な発展と教育の向上に資することを目的として、奨学制度を設けております。

平成23年度は経営学部1名と経済学部1名にそれぞれ奨学金10万円が交付されました。



NEWS
3

名城大学会計人会
活動報告

名城大学会計人会は、名城大学各種交流会設置を支援する名城大学校友会及び経友同窓会のご協力を得て、平成16年12月4日に設立され、8年目を迎えています。現在、会員数は98名に達しております。

当会は、名城大学卒業の職業会計人たる会員相互の親睦を図り、研究・情報交換を行い業務の向上を図るとともに、会計人を目指す名城大学在学生の育成に寄与することを目的としています。

現在も組織の拡大と会員間のネットワーク構築に懸命に取り組んでいるところで、今後とも皆様のご支援の程お願い申し上げます。

入会希望の方等は連絡いただければ幸いです。

（入会資格は、「税理士」または「公認会計士」の資格を有する者となっております）



真剣な研修会の様子

平成23年の活動として、23年7月には、当会顧問である伊川正樹法学部准教授により、「損害賠



研修会後の記念撮影

遠藤税理士法人
（代表社員：遠藤文郎）内
〒468-0052 名古屋市天白区
井口1-2017-705
TEL：052-800-8801
FAX：052-803-1036

連絡先（事務局）

セミナー
情報

平成24年度「名城経営・経済セミナー」のご案内

名城大学経友同窓会では、校友会の後援、大学院経営学研究科・大学院経済学研究科の協賛を得て標記セミナーを平成21年度から開講しております。これは、卒業生の方が現在、また近い将来において必要になるだろうと思われる情報・知識等々を得ていただきたく、時宜に応じ最も興味のある内容を用意して開講しているものです。

平成24年度の講座は下記のとおりですのでご多忙の折恐縮ですがご出席のほどご案内申し上げます。

① 平成24年度開講講座

- 第17回 平成24年6月27日(水)
 - ・講師 … 名城大学会計人会 税理士：後藤 吉正氏
 - ・演題 … 高齢化社会を見据えてのボランティア活動
—アメリカ、ドイツ、オーストリアの事例—
- 第18回 平成24年7月25日(水)
 - ・講師 … 名城大学大学院経済学研究科 教授：李 秀澈氏
 - ・演題 … 韓国のグリーンエコノミー：政策と産業
- 第19回 平成24年10月24日(水)
 - ・講師 … 名城大学大学院経営学研究科 教授：長尾 晃宏氏
 - ・演題 … 観光マーケティングを考える(仮題)
- 第20回 平成24年11月28日(水)
 - ・講師 … 名城大学商学部卒業生実務家
 - ・演題 … HPに掲載いたします

② 場所 名城大学名駅サテライト(MSAT)



名古屋市中村区名駅3-26-8
名古屋駅前桜通ビル13階
（ユニモール地下街4番出口を出てすぐ）
TEL：(052)551-1666

③ セミナースケジュール

- ① 講演（質疑応答を含む） 19:00～20:30
- ② 講師を囲んでの交流会 20:30～21:20

④ 会費 1,000円(交流会参加費を含む)

⑤ 申込先 名城大学渉外部：佐藤 修

TEL：(052)838-2066 FAX：(052)833-9494
Eメール：osato@ccmails.meijo-u.ac.jp

※交流会準備の都合上、各開講日の一週間前までに電話・ファクス・メールにてお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。



理工同窓会

会長メッセージ

理工同窓会
会員の皆様へ

理工同窓会・校友会のみならず、
会報発行にあたってご挨拶申し上げ
ます。

時の過ぎるのは早いもので、いま
まして、理工同窓会会長を拝命しま
して、はや2年が過ぎてしまいました
た。この間、毎月の役員会には30数
名の皆様に忙しい中お集まりいた
だき、盛り沢山の議題を和気あい
あいと協議いただき、名城大学理
工学部9学科、そして理工同窓会
6万人の皆様方に貢献できる事を
喜びとして活動していただきまし
た。

これもひとえに理工同窓会創
立50周年を迎える歴史の中で先
輩方のたゆみない努力が継承され
ながら、また役員の皆様方の積極
的な参加活動があったからの事と
感謝申し上げます。ごいいます
この2年間を振り返ってみます
と、第二に名城大学7学部同窓会
の皆様方との「絆」をテーマに活動
してまいりました。この他学部同
窓会との情報交換会を通じて、
理工同窓会を理解していただき
ながら私たちが他学部同窓会を



理工同窓会会長
岩崎 征一
(理・建・S42年卒)

知り緊密な関係が構築でき今後
の交流の基が築かれる事と感じま
した。

第二に「理工工学部長及び9学
科長・各委員長・事務長」の先生
方15名をお迎えして、総勢50数名
での情報交換会が今年で第7回
目を実行する事ができました。と
もすれば、各学科同窓会会員は御自
分の学科の先生方との交流はあ
りますが、他学科の先生方やその
特徴・活動などの情報が伝わりに
くい環境の中、学部長先生の力添
えを得て行われる「情報交換会」
は理工同窓会にとつては大変重要
な事業としてとらえ、最優先して
継続できるような心構えを致して
います。

また、平成24年度理工同窓会・
各9学科同窓会、それぞれの総会
の準備も皆様方のご協力で順調に
進み、総会の後の記念講演会も
「スパイラルタワーズのできるまで」に
決まり、6月17日(日)をもちかに
迎え緊張感の高まっている今日この
頃であることをお伝え申し上げ、
次年度も理工同窓会が今年以上
に名城大学・理工工学部9学科に貢
献できますよう努力致します。

皆様方の一層のご協力をお願い
申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。
有り難う御座いました。

名城大学理工同窓会

総会・記念講演会・懇親会のご報告

名城大学理工同窓会の総会・
記念講演会・懇親会が、昨年と
同様な梅雨時の天候の悪い中平
成24年6月17日(日)に開催さ
れました。皆様のお陰を持ちま
して、盛大に開催され、全ての議
案が審議された承されましたこ
とに、役員一同深く心より感謝
しております。

当日の総会・記念講演会・懇
親会は、次第のとおり実施され
ましたので、ご報告致します。

① 理工同窓会総会

10:30~11:35

② 記念講演会

11:45~12:45

講師：(株)日建設

構造設計技師長 大野富男様
「スパイラルタワーズのできるまで」

③ 懇親会

13:00~14:30

タワー175 F レセプションホール

岩崎会長より「雨天で足元の
悪い中、ご来賓の皆様をはじめ、
多くの会員の皆様にご参列頂き
誠に有難うございます。理工同
窓会の活動において「絆を深め
よう」を基本方針として、各学
部同窓会、理工工学部、理工工
学部長・学科長との情報交換会を
行ったこと、校友会との絆で各
支部総会に参加したこと並びに
今後も「絆を深めよう」を積極
的に行っていききたい。今年度で3
年目の2期目となるので、役員
一同丸となってより一層の活動
を強化していく」との心強いお
話をして頂きました。

その後、来賓者の紹介があり、
中根学長の都合が付かなかった

ので代行で小林副学長からは名
城大学の現状と今後について、
学長の方針である「社会に有用
な人材づくり」「社会発展に貢献
する研究の推進」「社会の要請に
応える社会貢献」の3つのミッ
ッションについて説明され、また他
の大学と比較され少子化に伴い
閉校となる大学が出てきており、
今後とも非常に厳しい状況であ
るので、同窓会との絆をより深
め大学発展に寄与したいとお
話を頂きました。安藤理工工学部
長からは理工工学部の現状と今後
について、現在の4号館に代わる
研究実験棟IIが建設中であるこ
と、来年度からメカトロニクスに
関する学科と化学に関する学科
を新設および機械システム工学
科と建築システム工学の学科
名を変更することのお話をして頂
きました。林校友会会長より「東
北支部の総会へ参加したこと、
東日本大震災の被災者全員から
母校である名城大学および校友
会から多大なる義援金を送っ
て頂き深く感謝されていると
お言葉を賜り大変な感謝を受け
ました。また、今年の校友会理事
会にて会長職を退き新しい会長
に変わる予定である。理工工学部
は、卒業生の約3分の1を占め
ている名城大学を象徴する存在
であるので、校友会の活動・大学
支援には是非協力をお願いした
い」とのお話をして頂きました。

記念講演会では、(株)日建設
計の構造設計技師長の 大野富
男様より、「スパイラルタワーズ
のできるまで」という題目で、名
古屋駅前のスパイラルタワーズ
(モード学園)の構造設計で、ス
パイラルのデザインは斜めの構
造であり構造上の基本で有利
とされている縦横の枠組みでは
ないため、様々な構造検討を行
い大変な苦労して設計したとの
講演いただきました。



名城大学理工同窓会の総会の様子

懇親会では、名城大学常勤理
事の板橋先生から詳しく大学の
状況、校友会館の更新計画、お
よび名城大学開学100周年に向
けての理工同窓会への協力につ
いてのお話を頂きました。名城
大学理工工学部後援会会長の立石
栄一様は後援会の活動を紹介さ
れ、特に就職に関して非常に厳
しい状況であるので出席された
OB会社へのご協力をお願いさ
れ、力強い乾杯を行って頂きま
した。大学関係、校友会関係、後
援会関係並びに各学科同窓会の
横への絆が深められる大変有意
義な歓談となりました。
今後とも会員の皆様方のご健康
およびご活躍を祈念するととも
に理工同窓会を盛り立ててくだ
さいますようお願い申し上げます。
なお、総会、記念講演会、懇親
会の状況を写真にてホームページ
に掲載しますのでご覧ください
い。

学部長メッセージ

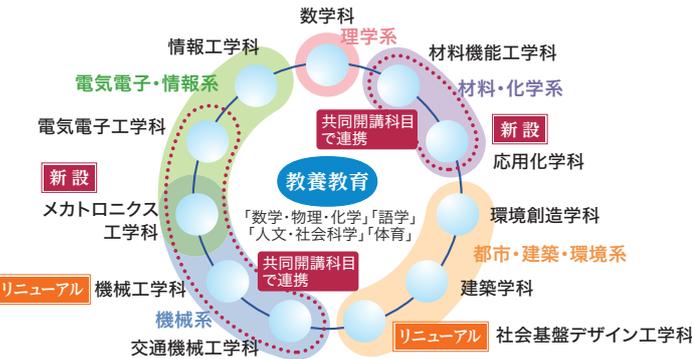
平成25年、理工学部が再編されます！



理工学部長 安藤 義則

理工学部長の4年目を務めさせていたおめでとうございます。日頃は、理工学部の活動に種々の面からご協力いただき、誠にありがとうございます。今日の理工学部の繁栄がありますのも、同窓会の皆さんのご努力とご活躍があればこそと言えます。早いもので、理工学部がこれまでの6学科に、情報科学科(平成16年に情報工学科に名称変更)、材料機能工学科、環境創造学科の3学科が加わって、9学科体制に変わった平成12年から既に12年を経過しています。

そして来年(平成25年)の4月からは、新たに応用化学科とメカトロニクス工学科の2学科が加わり、機械システム工学科から機械工学科に、建設システム工学科から社会基盤デザイン工学科への2学科の学科名称変更も加えて、新たな11学科体制に再編されてスタートします。応用化学科は材料機能工学科の化学系が分離して新任教員を加えて作られます。また、メカトロニクス工学科は、電気電子工学科・機械システム工学科・交通機械工学科



の3学科の制御系の教員を中心として新任教員を加え、3学科と密接な連携を保つ形で構成されます。学科数は増えますが、理工学部全体の学生定員は従来と同じく1,105名です。この2学科新設と2学科の学科名称変更の文部科学省への届出も、4月26日に済ませており、今は来年度の受験生に理工学部の再編の力を知っていたための入試広報に力を入れていく状況です。理工同窓会の皆さんにも、理工学部が再編されることを周知の方々にお願いしたいです。よろしくお願いいたします。

現在の理工学部の入試は、数学科の学生さんは入学時点で学科が決まっていますが、それ以外の工学系の学生さんには入学後、1年間の専門基礎の授業を受講できるようなカリキュラム改正も行いました。また、平成15年から工学系の学科では、日本技術者教育認定機構のJABEE認定を受けるとして、8学科のうち最後の学科として情報工学科がその認定を受け、昨年5月にそれが認められました。ということで、現在、数学科を除く工学系の8学科がJABEEの認定、継続認定を受けることができます。技術士の卵を送りだすことができるようになっていくという訳です。新2学科についても順次JABEE認定が検討されています。入口と出口という観点からし

最近の理工学部での目立った動きとしては、平成21年と平成23年に飯島澄男教授と赤崎 勇教授が文化勲章を受章されたことが挙げられるでしょう。一つの大学・学部で二人も文化勲章受章者があるというのは全国的にも極めて珍しい例だと思えます。喜ばしい限りです。また、塩釜校地における研究実験棟IIの建設が昨年6月からスタートし、平成25年4月から理工学部の再編と併せて供用が開始されます。そこには、新2学科の一部と、現在の4号館関係の材料機能工学科の一部、建設システム工学科、環境創造学科、建築学学科をとして教養教育の先生方が移ることになります。

系の学生さんの場合は、入学の時点で学科が決まっている学生さんが7割、残りの3割の学生さんは学科を決めないで入学し、1年後に配属する学科を決めるという、いわゆる部分的な系入試を行っております。しかし、系入試を続けている限り、学科の決まっている学生と決まっていなない学生を一緒にしたクラス編成をせざるを得ませんし、1年間は専門の授業を入れることはできません。それでは、いろいろと教育上の弊害もあることから、平成25年4月から11学科体制にするのと合わせて、部分的な系入試を廃止してすべて学科別入試にすることにしました。1年生からそれぞれの学科の専門基礎の授業を受講できるよ



上)飯島澄男教授 下)赤崎 勇教授

すと、入口の本理工学部への受験者数という点では、お陰さまで、ここ4~5年、毎年延べ1万人余という安定した状態を保つことができています。出口の就職という点では、3年半前の世界的なリーマンショックの後で大きく様変わりしています。今では、大学院の修士課程修了の学生も就職では苦労している状況が続いています。それにもめげずに、そこを乗り越えた学生諸君が、同窓会メンバーの起点になってくれるわけです。

NEWS 1

宇佐美勉教授が 土木学会 功績賞受賞!



宇佐美勉教授

理工学部建設システム工学科の宇佐美勉教授が平成23年度土木学会功績賞を受賞しました。土木学会功績賞は、土木工学の進歩、土木事業の発達、土木学会の運営に顕著な貢献をしたと認められた個人に授与される、土木学会の最高の賞です。宇佐美教授は、鋼橋の耐震・制震および薄肉鋼構造物の座屈・耐荷力分野では世界的に知られた研究者です。数多くの論文を国際学術誌に発表し、また数多くの国際会議での基調講演・招待講演を通して、我が国の高度な設計技術を国内外の研究者・技術者に紹介されています。また、11度にわたる土木学会の論文賞および研究業績賞の受賞により、鋼構造工学の進展・橋梁事業の発達に顕著な貢献をさせていただきました。

名城大学技術士会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/gijutusikai>

名城大学技術士会は、名城大学を卒業した技術士で本会の趣旨に賛同する者を正会員として構成する会であり、(社)日本技術士会の理念のもと技術士に資する活動を行うとともに、母校名城大学の発展に寄与するため、技術情報の交流・連携・教育・研究への支援を行い、併せて地域社会に貢献することを目的に、平成20年2月に設立され今年で5年目を迎え、現在170名程の会員で活動しています。

具体的な活動内容は、①年間2回の講演会の開催 ②技術士受検対策講座の開設として、(1)受検対策講座及び個別相談会 (2)二次試験筆記試験対策講座 (3)二次試験口答試験対策講座、③JABEEコース修了生及び技術士補試験合格者への指導技術士の紹介 ④大学技術士会連絡協議会との連携 ⑤理工学部長及び各学科長との情報交換会などの活動を行っています。

名城大学卒業生への技術士取得支援としては平成20～23年の4年間で14名の技術士の誕生をみることが出来ました。ちなみに、平成23年度の、技術士第一次試験合格者は各部門平均で21.4%、第二次試験合格者は15.2%の狭き門となっています。

講演会活動としてはこれまでに8回の講演会を実施し、今年度も6月の総会時に交通機械工学科の村上好生先生に「エコカー(省燃費競技車両)研究の動向」と題して講演を頂きました。また、年末には昨年初めての試みとして行いました名城大学技術士会と名古屋工業大学との合同の講演会を今年も開催することとしています。それぞれの技術士会活動及び大学との連携内容等を知ることにより、名城大学技術士会の一層の発展に役立てていきたいと考えています。

技術士は、現在の建設界において卒業生が社

会で活躍していく上で無くてはならない資格です。母校名城大学のさらなる発展につながる技術士の誕生を目指し、大学との連携をさらに強化し卒業生の技術士取得に向けて一層の努力をまいりますので、会員の皆様はじめ大学関係者の皆様には、今後ともご支援ご協力を宜しくお願い致します。



名城大学技術士会
会長

高木 理仁
(理・土・S46年卒)

土木会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/dobokukai>

土木会は今年で48年目を迎える伝統ある会であります。土木会の会員数も土木工学科・建設システム工学科をあわせて1万人程になり、各界でご活躍をされています。

平成25年度からは新たに学科名が社会基盤デザイン工学科に変更になり、新たな学生を迎えることになると聞いています。また、現在使用している四号館が新設され、研究実験棟Ⅱが平成25年3月に完成し、建設システム工学科も新たな学舎に移動することです。

建設業界は長引く景気の低迷などで明るい兆しがなかなか見えない状況ではありますが、日本社会の発展に欠かすことの出来ない社会基盤整備を担うという自負をもって、会員の皆様方のますますのご活躍を祈念しております。

土木会としての主な事業活動は、恒例になりました年末情報交換会の開催、土木会誌の発行、在学生及び学科に対する各種支援活動等を行っています。

土木会は、平成25年に50周年を迎えます。現在50周年記念式典などの準備に着手したところであります。土木会会員の皆様はじめ大学関係者の皆様には、今後いろいろとお世話になると思っております、何卒よろしくお願ひ致します。



土木会会長
高木 理仁
(理・土・S46年卒)

年末情報交換会のご案内

開催日:平成24年11月22日(木)
会場:レセプションハウス名古屋通信会館

機械会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kikaikai>

機械会は今年で55年を迎えるに至りました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜物と感謝しております。平成23年度の主な事業報告として、①機械会総会を昨年6月19日に開催し22年度の事業報告及び23年度の事業計画を発表 ②新春交流会を平成24年1月28日名古屋ガーデンパレスにて開催。会員皆様約90名が参加しお互いの親交を深めました。③機械会役員会1回、評議員会8回を開催。

平成24年度も上記事業を主体に校友会、理工同窓会、準会員の学生の皆様との絆をより深めるための事業を展開していく所存です。また東日本大震災で被災された会員の方には校友会を通じ機械会からも義援金の支援をさせて頂きます。

今後も機械会の継続発展を重視していきますがそのためには会員の皆様のご意見をお聞かせ頂くことでお互いの価値感を共有したいと考えております。



機械会会長
澤柳 正道
(理・機・S41年卒)

●意見受付 機械会会長 澤柳正道

メール: agw29450@pop26.odn.ne.jp TEL: 090-4253-3661
ぜひ連絡くださいますようお願い申し上げます。

新春交流会のご案内

開催日:平成25年1月19日(土) 場所:名古屋ガーデンパレス
(第1部)講演会 (第2部)交流会

電気会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai>

平成24年度総会にて電気会会長に就任しました昭和56年次卒業の渡辺典保です。

電気会は、今年で半世紀の50周年を迎える記念すべき年となり、この年に会長を拝命したことは大変な重責であるとともに光栄なことであると感じております。

電気会創立50周年記念事業につきましては、既に電気会会誌等にてご案内しておりますが、より多くの電気会会員の皆様に参加していただき盛大に開催したいと電気会役員一同願っております。皆様のご参加と多大なるご協力をお願い申し上げます。



電気会会長
渡辺 典保
(理・電・S56年卒)

平成24年度 電気会 活動紹介

- 1.第46回 電気会総会、理工同窓会総会
- 2.研究室対抗ソフトボール大会支援とOBチーム参加
- 3.創立50周年記念事業開催
- 4.電気電子工学科
卒業式(卒業証書授与式)参加・卒業祝賀会共催
- 5.電気電子工学科先生との意見交換会開催
- 6.役員会、評議員会開催[1回/月]
- 7.卒業研究発表への電気会から聴講
- 8.名城大学電気会ホームページの更新
各行事案内・報告

電気会:<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai/>
理工同窓会:<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/>の
学科同窓会からリンクする。

電気会創立50周年記念事業開催のご案内

日時:平成25年1月27日(日)

15時30分～20時(15時より受付)

場所:名古屋 栄 名古屋ガーデンパレス

会費:8,000円(電気会より一部負担)

〈第1部〉15時30分～16時
名城大学電気電子工学科のあゆみ
写真解説:米澤彰賢

〈第2部〉16時10分～17時30分

記念講演 CBCアナウンサー 小堀勝啓氏

〈第3部〉17時40分～20時

記念パーティー(進行は別途式次第による)

●50周年記念誌、お土産等参加者全員に配布

数学会 | <http://math.meijo-u.ac.jp/sugakukai>

●数学会の活動紹介

1. 数学会総会：6月19日開催
2. 第20回数学教育研究会の支援(参加人数48名)
(イ) 向陽高校SSH数学の取り組み
(ロ) 数学教育における考え
『もっと数学を楽しもう』
3. 卒業生への記念品贈呈
卒業パーティー助成
4. 就職支援活動
(イ) 企業、大学教授、数学会3者による交流会
(ロ) 各社人事担当者ならびに社長、理事、部長等から、
数学科学生、院生に対する就職説明講演会



数学会会長
中山 俊一
(理・数・S32年卒)

材料会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/zairyokukai>

材料会は今年度で9周年目を迎える、若い同窓会組織です。平成23年度には材料会第1期生を対象とした同窓会を初めて開催することが出来ました。平成23年度の主な活動に示すような各種事業はもちろんのこと、本年度は新たな取り組みとして、材料会ホームページのリニューアルや第2回同窓会開催などを考えています。まだまだ年齢の若い役員ばかりですが、若さで同窓会を盛り上げていく所存です。

●平成23年度の主な活動

- 6月 材料会総会
- 10月 ソフトボール大会の支援
- 12月 各研究室主催の交流会への支援
- 2月 卒業研究発表優秀者表彰の支援
- 3月 名城大学材料会第1期同窓会の開催
卒業生記念品・祝賀パーティーの支援

●平成24年度の行事予定

昨年度の活動の他に

- 6月 材料会ホームページのリニューアル
- 年度中 名城大学材料会の同窓会開催



材料会会長
中尾 達郎
(理・材・H23年卒)

環境会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kankyokai>

環境創造学科環境会同窓会は会員相互の交流・親睦を図り、名城大学理工学部環境創造学科の発展に寄与することを目的としています。

平成22年度において、環境会の事務組織整備(名簿整理)により、名城大学理工学部環境会会員名簿誌「研究所所属会員名簿(第二号)」を発行しました。会員数は環境会が発足して9年目になり、920名程度になりました。

●環境会の行事予定

- 5月 環境会評議会の開催
- 6月 環境会総会
- 7月、11月、1月 環境会役員会
- 4月～11月 環境創造学科活動への援助
- 4月～3月 環境会ホームページの管理・更新
- 11月 環境会入会・会則説明会
- 2月 環境会親睦会(懇親会)
- 3月 卒業生の記念品、祝賀パーティー援助等を環境会行事として計画しています。

今後とも、環境会の各種行事等に多くの卒業生の方に参加していただき、親睦を図ることにより、人々との繋がりを深め、会員、諸先輩方のお力添えをいただき、学生や先生方との連携も密にし、名城大学環境創造学科の発展とともに環境会としての活動を行うことができるよう努力したいと思います。皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。平成25年には環境会10周年行事を開催したい所存です。



環境会会長
渡邊 顕造
(理・環境創造修
H16年卒)

〒468-8502 名古屋市中天白区塩釜口1-501
名城大学理工学部環境創造学科事務所内 環境会
TEL: 052-838-2062 FAX: 052-838-2356
E-mail: rkoffce@ccomfs.meijo-u.ac.jp

環境会はホームページを開設いたしておりますのでご覧ください。[環境会]で検索

交通機械会 | http://www.geocities.jp/traffic_ob_meijo_u

昨年の交通機械会の活動は先生、学生、同窓会の三者の交流に活動の重点を置いてきました。卒業してからも同窓会に親近感をもってもらい同窓会の敷居を低くすることです。新しい事業の取り組みや恒例事業でも常に検証し個々の事業を進展させるために同窓会の役員会では活発な意見交換が行われ常に前進しております。

●ここで主な活動を紹介します。

1. 賀詞交歓会(平成25年2月9日を予定)
社会人に役立つ講演会、先生方と再会、先輩後輩の交流で異業種交流
[目標参加人数]100名超 [目玉企画]講演会は毎回時流を捉えた講演内容で好評です。
2. 学生(ゼミ仮配属学生、同窓会、先生)との交流会
当学科を卒業し各企業において活躍されているOBと就職について助言と懇親
[目標参加人数]120名超 [目玉企画]卒業者の経験、生の声、考え方の質疑応答が参加学生に感銘を与え大変好評でした。
3. 退職される先生の記念講演会等の発起人の援護
同窓会として発起人に側面援護を行い同窓会活動の幅と人的厚みをもたせる
4. 事業予算のバランス
見直し事業、新規事業と重点事業等を常に検証し健全な予算を組む
5. 社会的貢献
賀詞交歓会に東日本大震災のためのチャリティコンサート
を組み入れ、義援金として参加者から募金をしていただきました。今後も活動行事の中に組み入れ、社会貢献の一つにします。皆様からの積極的な意見と参加、また同期の方や会社内にいる卒業生に声をかけていただき、「同窓会」の仲間を増やす活動にもご協力をお願いします。



交通機械会会長
高垣 満正
(理・交機・S48年卒)

建築同窓会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kentiku>

昨年は、東日本大震災など自然が猛威を振るった1年でありました。混沌とした重苦しい世情にもかかわらず、各地域、各界各層において、各々の立場を通じて地域社会のより良い住環境づくりや、建物の安全確保に貢献され、同窓生諸兄の活躍ぶりを耳にするにつけ、心強く、また、励みとなっています。

我が校も創立80周年が過ぎ、卒業生は17万人を超えています。建築学科も平成25年に、昭和22年に名古屋専門学校応用物理学科として発足して以来65周年となり、卒業生数も1万2千名を超えるまでになりました。また、建築同窓会におきましても設立50周年の節目にあたり、二重の喜びを迎えることとなります。来年は、「建築学科65周年・建築同窓会50周年記念」と銘打ち記念事業の展開を予定しています。内容として ①1月の新春情報交換会 ②3月の学科の先生方と在学生、全ての修了生・卒業生の皆様で大学(天白キャンパス)でのイベント企画 ③6月の年次総会・施設見学会(建設中の学舎)などを計画しております。また、それに伴い会報誌等への広告掲載及び臨時の寄付のお願いなど、皆様の熱き声援と物心両面にわたるご支援をよろしくお願い申し上げます。

同窓会の継続的な活動は、同窓生の会費と寄付、会員諸氏のボランティアで支えられています。特に会費は、会の運営を左右する主要な財源ですので、在学中の納入と卒業後6年目からの年会費納入をよろしくお願いいたします。

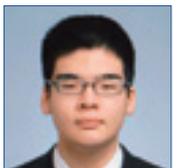


建築同窓会会長
小木曾 森司
(理・建・S48年卒)

情報会 | <http://www.meijo-johokai.org>

情報会は今年度で第9期を迎えます。役員は主に情報工学専攻の大学院生で組織しています。他同窓会組織に比べると歴史が短く、未熟ではありますが、情報工学科の発展に繋がる活動を行っていきたくと考えています。

本会の活動は、会員様の親睦会である情報祭をはじめ、OBの方も参加する研究室対抗のJFC(情報フットサルカップ)、学科4年生の卒業研究発表会で発表が優れている学生を表彰するベストプレゼンターコンクール、情報科の卒業記念パーティーなどを開催しています。現役の学生は、授業以外に学科全体で何かを行うという機会がありません。学科内の知り合いはほとんど友人だけという方も少なくないかと思えます。こういったイベントを通して、まずは現役の学生同士が知り合ってもらおうこと。それが同窓会を盛り上げ、成長させていく第一歩であると考えています。今後は就職活動支援についても検討していく予定です。



情報会会長
濱咲 侑也
(理・情・H24年卒)

農学部同窓会

NEWS
|クラス幹事の変更と
59回生のクラス幹事
並びに研究室連絡系の決定

●クラス幹事の変更

1～5回	橋本 実(3回)、山口満秋(4回)、鍋島邦正(新:5回)
6～10回	松田昌久(7回)、福野定男(新:9回)、西山 武(新:9回)
11～15期	芝田和典(12回)、川久保道久(新:13回)、田口恵亮(新:14回)
18回	奥田英司
59回	山崎沙弥香(59-A)、福島英晃(37-C)、田邊康祐(4-E)
57回(35-C)	山田有里菜より倉田雄基に交代
57回	天然物有機化学研究室の研究室連絡係も 山田有里菜より倉田雄基に交代

※平成23年度卒業生(第59回)研究室連絡係はP.37に記載しております。

新しい幹事と
研究室連絡係に期待!

昨年度の幹事会において、1回生～15回生については会員の年齢・体調を考慮し5回毎にまとめて幹事を選任し、次のように決定しました。また、18回生並びに57回生(35-C)のクラス幹事の交代、さらに、新会員となる59回生のクラス幹事として各学科全員の総意で提案がなされ、了承されました。

NEWS
2平成24年度
農学部同窓会役員会
幹事会報告

平成24年4月22日(日)に、定例の平成24年度農学部同窓会役員会・幹事会を名駅キャンパス(MSAT)において開催し、第3回生から今年3月に卒業した第59回生のクラス幹事の中から約30名が参加していただきました。平成23年度会務報告並びに平成24年度運営・活動方針を審議し決定いたしました(詳細はP.37、P.39、P.41をご覧ください)。

今回は出席できなかった幹事の方も、お時間が許す限り次回以降の幹事会にご参加くださいますようお願いいたします。なお、幹事会は農学部同窓会の最高議決機関です(農学部同窓会会則第19条)。

NEWS
3平成23年度
ホームカミングデイ
報告

平成23年は、農学部29回生(昭和57年3月卒業)が当該学年として招待されました。参加者は、農学科・農芸化学科それぞれ10名弱でしたが、例年の農学部卒業生の参加者に比べると多い方でした。名城食堂(旧第一食堂)で昼食後、学科ごとに記念写真を撮影。プログラムで予定されているコンサートまでの空き時間に、それぞれが卒論作成に頑張った研究室を

訪問。勉学に励んだ思い出の天白5号館は取り壊され、既に研究実験棟Iに建替わっていました。研究室内には卒業研究をしている後輩諸君もいて、「自分たちもあつた」と懐かしい記憶が蘇りました。そして、名城ホールでの卒業生によるコンサートなどに耳を傾けました。会場には名誉教授の橋本実先生や岡留恒丸先生の顔も。また、農芸化学科卒業の我々にとってサブライズだったのは、山下勝名誉教授(応用微生物学研究室)が体調のご都合で半時間程度でしたが、コンサート会場に顔を出してくださいましたことでした。「お会いできない」と諦めていただけに、本当に嬉しいことでした。先生が車で出発されるのを見送らせていただきました。

コンサート終了後の懇談会には、現在の学部長・大場正春先生や船隈徹先生らが出席され、クラブ活動などで一緒に汗を流した他学部の人たちとも歓談をして楽しいひと時を過ごしました。

今回のホームカミングデイの企画・準備に携わってくださった山田恵二郎君(農学科)、伊藤恵市君(農芸化学科)、校友会の役員の方々に感謝いたします。

(栄養食品学研究室 小原章裕)

上)名城ホール、卒業生によるコンサート
下)ホームカミングデイ宴会でのスナップ

会長メッセージ

農学部同窓会長
奥田 英司
(農・農・S46年卒)

農学部同窓会会員の皆様へ

昨年より毎年開催する事になりました、総会及び交流会は、多数の参加により、無事開催できましたこと皆様に感謝いたします。今後とも同窓会の発展に向け一歩一歩前進して参りたいと思っておりますので皆様のご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年度に引き続き今年度は総会・交流会を十一月二十三日(金)祝日に開催いたします。同窓生のご縁がこの交流の場により絆を深めていただければ幸いです。農学部卒業生も約一万二千名になり、様々な分野にて、全国で活躍されています。そんな先輩、後輩方にお会いしてお話する機会でもあります。新しく整備された天白キャンパスの見学も兼ね、是非、足をお運びいただけますようお願い申し上げます。

又、農学部同窓会設立が昭和三十一年四月でありますので設立六十周年記念事業も近々参ります。こちらのほうも皆様のご協力をもって盛大に開催致したく、企画を考えております。その際も、多くの方のご参加をお願いいたします。このように卒業生が一同に集まる事は、卒業生の交流の場を広げるだけでなく農学部の発展、延いては大学の発展に繋がっていくと思っております。

平成23年度
農学部同窓会総会報告

平成23年度農学部同窓会総会は11月26日(土)午後4時半から名城大学共通講義棟北館N301号室にて開催されました。今回は卒業期の1桁の数字が4と9の卒業生、ならびに新卒者を中心に集っていただきました。

中村前田両氏の司会で始まり、黙とうに引き続き、学歌を斉唱しました。奥田同窓会長の挨拶では、今後毎年同窓会総会を開催してゆく決意表明がありました。その後、山岸副会長から、平成22年度(2010年度)事業報告、会計報告、育英基金会計報告、ならびに平成23年度事業計画が報告されました。その後、パワーポイントを使って、「農学部最近10年の歩み」が上映され、5号館の建て替えや、平成22年度の農学部創立60周年記念式典などが紹介されました。総会終了後、出席者全員で記念撮影を行いました。



懇親会
▼P11
の詳細

らに今回、瑞宝小綬章と瑞宝中綬章を受章されたことから、懇親会でお披露目を行い、お祝いとしました。(副会長 山岸健三)

TOPICS 3

農学部人事

●退職

長きにわたり、ご指導くださり有難うございました。先生方の第2の人生でのご活躍をお祈りいたします。



安達卓生 先生
(天然物有機化学研究室)



内藤信輔 先生
(応用微生物学研究室)

●新任

平成24年4月1日に次の先生が着任されました。

志水元亨 先生
(応用微生物学研究室・助教)

濱本博三 先生
(天然物有機化学研究室・准教授)

●昇格

准教授より教授に昇格。
氏田稔 先生(生物化学研究室)

●訃報

名誉教授・小山宏先生(農芸化学科栄養・食品学研究室教授)が平成23年12月にお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

TOPICS 4

●会員表彰

平成23年度総会(平成23年11月26日)の懇親会の席で、会員を対象とした表彰が行われました。今年度は、平成22年度秋季、平成23年度春季にそれぞれ叙勲を受けた2名の方を表彰しました。



岡留恒丸 氏
(農・農・S31年卒)



橋本 実 氏
(農・農・S31年卒)

●準会員表彰

平成24年3月16日、ホテルグランコート名古屋において農学部卒業祝賀会が行われました。その席で、表彰規定に基づき同窓会長より表彰されました。



生物資源学科
大畑 斗 氏

●準会員への記念品贈呈

農学部卒業祝賀会において全卒業生に対して記念品として研究室毎の集合写真などが掲載された農学部同窓会史を贈呈しました。

TOPICS 1

第5回生より農学部同窓会へ寄付をいただきました。

平成23年11月に第5回生の皆様より農学部同窓会へ33,000円のご寄付を賜りました。このお金は5回生の皆様から平成12年9月に開催された農学部同窓会創立50周年式典に合わせて学

会を開催され、次回のために残された残金をご寄付いただきました。早速、農学部同窓会一般会計に組み込み、有効に使わせていただきます。有難うございました。

TOPICS 2

第59回生から東日本大震災被災地に対する義援金について

3月19日の学位授与式の日に行われた農学部卒業祝賀会に59回生卒業生有志が1年前に発生した東日本大震災の被災地に義援金を送ろうと計画しました。当日は、学部長をはじめ多くの先生方及び59回生皆様のご厚意により93,309円が集まりました。名城大学は気仙沼大島地区を中心的に復興支

援をされており、義援金はこのプロジェクトに学務センターを通じて寄付をさせていただきました。ご協力をいただき、誠に有難うございました。



平成24年度 農学部同窓会総会ご参加のお願い

会員の皆様、お元気に過ごしていると思います。平成24年度農学部同窓会総会を次の日程で開催いたします。万障繰り合わせ、多数のご参加をお願いいたします。プログラムなどの詳細は、農学部同窓会ホームページでお知らせします。また、連休の初日に当たりますので、総会に続いて学年会を開催していただくのが結構かと思えます。学年会のための会場などにつきまして、ご相談をいただきましたら大学近隣の店をご案内いたします。なお、会員の皆

様への案内状はお送りいたしません。この記事を読まれた方は、できるだけ沢山の同期の方と誘い合っでご参加ください。(企画・総務係)

総会	日時:平成24年11月23日 15時より 場所:名城大学太白キャンパス 共通講義棟南 S202
懇親会	時間:総会終了後 場所:タワー75 15階 多目的ホール 会費:3,000円

生物資源学科 作物学研究室

道山弘康教授・平野達也准教授

作物学研究室は道山と平野の教員体制となっており14年目となります。今年の研究室は修士課程2年が1人、4年生が12人で、平日は午前9時から仕事を開始するという研究室の方針のため、作物研究を希望する学生が少ないのは相変わらずです。しかし、専攻学生たちの頑張りや科研究などの外部資金による支援のおかげで研究成果は着々と挙がっており、ここ数年はほぼ毎年国際誌に論文を発表しています。海外での調査研究も活発に実施し、昨年11月には道山と平野がラオスの浮根栽培調査に、今年3月には道山がJICAの要請でブルキナファソのゴマ栽培調査に出かけました。卒業研究発表会後に同窓会を開催。例年、30名余りの卒業生が参加しています。昨年度の発表会では、卒業生が4年生に対して教員以上に厳しい質問を浴びせて、4年生がたじろがない。今後も同窓会開催についてはHP上で掲示します。時間があればぜひ参加してください。皆さんに会えるのを楽しみにしています。

応用生物化学科 応用微生物学研究室

加藤雅士教授・志水元亨助教

2010年4月に先代の市原茂幸教授から引き継ぎ、既に2年が経ちました。人類に役立つ微生物研究の流れを汲んで、麹菌や酵母などの醗酵・醸造に重要な微生物の性質を分子・遺伝子レベルで解析したり、新薬開発につながる微生物の探索を行ったりしています。2012年3月には、長年、教育・研究にご尽力された内藤信輔先生が退職をされました。先生の予てからの研究対象である「抗真菌物質を生産する放線菌」が学会での関心を集め、独立行政法人・産業技術研究所との共同でゲノム配列が決定されました。この成果は日本ゲノム微生物学会にて発表されました。2012年4月には筑波大学より志水元亨(しみずもとゆき)助教が着任しました。若くして何事にも挑戦的な先生の気質が研究室に新風を吹き込むこととなります。また、得意とするタンパク質の網羅的解析(プロテオーム)の手法を用いた、応用微生物学研究所のさらなる発展が期待されます。

生物環境化学科 植物保全学研究室

汪 光照教授・横内 茂講師

植物保全学研究室は、一般教養の植物学研究室に始まり、植物資源学研究室を経て現在の研究室へと変遷してきました。本研究室は、研究実験棟Iの4階にあって、広いとは言えない空間に2名の教員の指導の下、今年度は院生1名と4年生18名が研究を行っています。そして専攻生諸君は、主に教員の専門分野を中心に研究テーマを決定し、愛知県を始めて、国内外の絶滅危惧植物を対象として分類学的、生態学的並びに遺伝学的手法によって野生植物の多様性、環境応答特性の解明を進めています。この春の卒業生は、他大学大学院進学、教員、公務員をはじめとして多様な場を得て活躍を開始しました。また4月には、院生が日本雑草学会での発表に対して、学会より「ベスト講演賞」を受賞しております。

附属農場 フィールドサイエンス研究室

土屋照二教授・森田隆史准教授
中尾義則准教授・林義明准教授

フィールドサイエンス研究室は、平成19年度に附属農場内に新たに設置され、農学部3学科から果樹園芸学・野菜園芸学・花卉園芸学・畜産学分野に専攻生を受け入れています。現在、各分野には中尾義則准教授、森田隆史准教授、土屋照二教授、林義明准教授が就いています。農場教員の過剰負担を避けるため、各教員が各学科から受け入れる専攻生は2人以内となっています。19年度以前にも生物資源学科の学生の指導をしていますが、14年度は土屋1人のみで、15・16・19年度に中尾、森田、林が順次加わり現体制になりました。19年度以後の専攻生数は6・10・5・11・12人で、現4年生は13人です。

研究室の特徴は、研究課題が実地に基づくものが多いこと。また、専攻生は3学科の学生が一緒に活動すること、農場行事への参加が義務付けられているため教員以外の農場スタッフや市民とも接することから、コミュニケーションの良い訓練になっています。

研究室便り

今年度から、各学科一研究室ごとに卒業生の皆様に研究室の近況を報告します。会員の皆様へ出身の研究室の記事が何時出るか?楽しみにしてください。

薬学部同窓会

薬学部同窓会支部組織の
活性化のために

会長メッセージ



薬学部同窓会会長
青木 裕幹
(薬・製薬・S54年卒)

名城大学薬学部同窓会会員の皆様におかれましては益々ご活躍の事とお慶び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

まずは、昨年の3月11日の東北地方太平洋沖地震にて被災された同窓会会員とご家族並びにご親族の皆様にご見舞い申し上げます。被災地におかれましては、復興にまだまだ時間を要するとは思いますが、一日も早く通常の生活に戻れることを心よりお祈り申し上げます。

さて、同窓会は、平成22年より同

TOPICS

支部組織活性化(新生スタート)

- 平成22年9月
薬学部同窓会三重県支部
- 平成23年11月
薬学部同窓会岐阜県支部
- 平成24年
静岡県支部を新設立準備

窓会組織をより強固な組織に改革するための各種活動を進めて参り、同窓会誌「城葉第25号」にて報告しましたように、同窓会支部組織の活性化の第一弾として平成22年9月23日(祝)に薬学部同窓会三重県支部を新生スタート、第一弾として平成23年11月23日(祝)に薬学部同窓会岐阜県支部を新生スタートさせました。そして平成24年には、静岡県支部を新たに設立する方向で準備をしております。静岡県支部設立記念総会(仮称)の日時、場所

等が決定しましたら静岡県在住の方々には案内を郵送させていただきますとともに、同窓会ホームページにも詳細を掲載する予定です。静岡県に在住並びに在勤の同窓生の皆様におかれましては、万障お繰り合わせの上ご参加頂きますようお願い申し上げます。

また、薬学部同窓会では、例年3月に開催されます日本薬学会、並びに10月に開催されます日本薬剤師会学術大会に合わせて、同窓会支部のご協力のもと同窓会を開催しております。残念ながら平成23年は、東北地方太平洋沖大地震の為、両学会とも開催が中止されたため、同窓会を開催するこ

とはできませんでした。本年は、平成24年3月28日より札幌市にて開催されました日本薬学会第132年会に合わせて同窓会の開催を計画し、薬学部同窓会北海道支部長の古川晃氏に同窓会開催を依頼しました。古川支部長には、当初より同窓会開催を積極的に企画、立案いただき、その結果、古川支部長をはじめとする北海道支部の皆様のご尽力により3月29日(木)午後6時30分よ

り札幌全日空ホテルにて薬学部同窓会北海道支部主催の同窓会を開催することができました。当日は、小嶋仲夫薬学部部長のお力添えもあり、同窓生、現役教職員そして現役学生を含め66名の方々に参加頂くという大変盛大な同窓会を開催することができました。このような同窓会を成功裏に終了できましたことは、古川支部長並びに北海道支部同窓生の皆様、小嶋薬学部部長をはじめとする教職員、学生の皆様のおかげであり、ここに厚く御礼申し上げます。最近、北海道地区から名城大学薬学部へ入学する学生がほと

んど見当たらず、その結果、仕事での転勤や、新たに北海道で就職された同窓生を探し出して北海道支部の同窓会活動にご協力をお願いして活動している現状ということでした。そのような環境の下での古川支部長のご努力にはいつも大変敬服するばかりであり、本部役員として北海道支部を維持、継続して頂いておりますことに心より感謝申し上げます。次第です。

来る10月には、日本薬剤師会学術大会が浜松市で開催される予定です。この時にも薬学部同窓会を同窓会静岡県支部(仮称)の主催により開催する予定です。学術大会に参



岐阜県支部総会(岐阜市 十八楼)



北海道支部主催の同窓会懇親会(札幌全日空ホテル)

加されます同窓生の皆様には、万障
お繰り合わせの上ご参加頂きますよ
う、お願い申し上げます。この同窓会
については、詳細が決まり次第、同窓
会ホームページ、「薬苑」誌等で案内
させていただきます。

私達同窓会本部役員は、「同窓
生と同窓生の絆」を強めるため、同
窓会ホームページ、同窓会会報誌「城
薬」並びに校友会会報誌を介して
有効に情報を発信し、また、本部役
員主催の薬学同窓交流会、城薬ゴル
フコンペ、さらには各支部と協力して
支部総会等を開催することにより
同窓生相互が親睦できる機会を設

け、今以上に「同窓生の強い絆」を築
いていきたいと考えています。そして
同窓生として母校の教育や研究、
行事に前向きに協力し、自分たちを
育てて頂いた母校に恩返ししたいと
いう「強い母校愛」を持ち続けるこ
とにより、母校の発展の助けになり
たいと考えております。

最後に、今後の同窓会の主な行事
予定をお知らせいたします。平成24
年は、先にも述べました静岡県支部
の設立総会、10月の日本薬剤師会
学術大会後の同窓会の他、更に、恒
例の第10回薬学部同窓交流会(平
成24年11月3日(土・祝)、ウエステイ

ンナゴヤキャッスル開催予定)及び第
9回城薬ゴルフコンペ(開催日・開催
場所：検討中)につきまして、昨年
同様に開催する予定です。これらの
行事につきましても開催の詳細が決
まり次第、同窓会ホームページ等に情
報を掲載いたしますので、皆様方の
奮ってのご参加をお願い申し上げます。

同窓会役員一同は、今後も同窓
会会員の皆様と名城大学薬学部
の発展に寄与できるよう、更に精進
して参りたいと存じます。今後とも
皆様のご理解とご協力の程をお願
い申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

お知らせ

◎ 第10回 薬学部同窓交流会

日時：平成24年11月3日(土・祝)
場所：ウエステインナゴヤキャッスル
天守の間

◎ 第9回 城薬ゴルフコンペ

日時、場所などが決まりましたら、名城大学
薬学部同窓会ホームページに掲載する予定
ですのでご確認ください。

◎ 第45回 日本薬剤師会

学術大会 in 浜松 同窓会懇親会

日時：平成24年10月7日(日)

◎ 日本薬学会

第133年会 同窓会懇親会

日時：平成25年3月28日(木) 横浜市

◎ 静岡県支部設立総会

日時、場所などが決まりましたら、静岡県在
住の同窓生の皆様にはご案内いたします。
また、名城大学薬学部同窓会ホームページ
に掲載する予定ですのでご確認ください。

詳しくは名城大学薬学部同窓会ホームページに掲載する予定
ですのでご確認ください。皆様、奮ってご参加ください。

名城大学薬学部同窓会ホームページ
<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

都市情報学部同窓会

同窓会だより



平成22年11月開催のホームカミングデー（人間学部同窓会との共同開催）

皆様の活躍をご紹介ください



都市情報学部同窓会では、社会で活躍する都市情報学部卒業生を活動の中で紹介していきたいと思っております。在学生の就職活動等への大きな励みにもなります。仕事やボランティアなど社会で活躍されている方のご連絡をお待ちしております。

連絡先の変更をご連絡ください

最近同窓会からの郵便物が「あて先不明」で届かない場合がございます。住所等の変更がございましたら同窓会ホームページでお手続きが簡単に行えます。お知り合いの方で会報が届いていない方がございましたら、あわせてご案内いたしますと幸いです。

名城大学都市情報学部同窓会

〒509-0261 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3 名城大学都市情報学部に

- ホームページ <http://www.meijo-dousou.com>
- 携帯電話 <http://m.meijo-dousou.com>



都市情報学部同窓会とは？

都市情報学部同窓会は都市情報学部の卒業生が卒業後においてもお互いの交流を深めることができ、ことを目的としています。昨年度の卒業生を含め、約2600名の会員数となりました。主な活動としては、都市情報学部卒業生や先生方を対象とした懇親会（ホームカミングデー）を1年おきに開催しております。その他、大学祭やスポーツ大会をはじめとした在学生向けのイベントに参加・支援をいたしております。今後は、在学生と卒業生との連携を強化し、都市情報

ホームカミングデー開催！

- ① 日時
平成24年11月11日(日) 午前11時～
- ② 場所
名城大学可児キャンパス
- ③ スケジュール概要
卒業生の皆様にはハガキにて案内します。ホームページにも掲載予定です。

学部の発展に寄与して参りたいと考えております。

11月にホームカミングデーを開催します！



都市情報学部同窓会
会長
古沢 慎也
(都・都・H15年卒)

会長メッセージ

平素は都市情報学部同窓会活動にご支援ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

昨年度の総会では遠方にお住まいの方も参加していただけるよう、試験的にインターネットによる生中継を行いました。初めての試みで至らぬ点多かったと思いますが、無事終了することができましたことを心より御礼申し上げます。

さて、2年に1度開催しておりますホームカミングデーは、今年が開催の年です。卒業生同士や先生方が久しぶりに再会して大いに盛り上がっていただけますよう、現在開催に向けて準備を進めております。今回は24年11月11日(日)に、名城大学可児キャンパスでの開催を予定しておりますが、詳しくは後日ハガキ、ホームページにて、改めてご案内させていただきます。

役員一同、たくさんの方のご参加を心よりお待ちしております。

人間学部同窓会

同窓会
だより

半そでシャツの軽やかさが、何とも嬉しい季節になりました。皆様、いかがお過ごしですか?伊東慶です。

会長に就任して2年目を迎えました。1年間の活動を通して、大学との連携を図ってきました。その中で感じた、人間学部の変化を少しご紹介します。

去年から企画した3年会(卒業後3年目に開催する会)

卒業式の祝賀会。

NEWS
1

今年、愛知県体育館での大学全体の卒業式の後、ウエスティンナゴヤキャッスルで祝賀会が行われました。その祝賀会の様子がなんと、インターネット動画中継サービス USTREAM を利用し、生中継されていたのです!! 正直驚きました。今年度も行われるかどうかは、わかりませんが、ご興味のある方は3月の頭に人間学部のホームページをチェックしてみてください。

人間学部ホームページ

<http://wwwhum.meijo-u.ac.jp>
NEWS
2

新入生歓迎合宿。

現在、入学したての4月頭に1泊2日で新入生歓迎合宿が行われています。人間学部の2、4年生で組織される学生チームが企画・運営しているとのこと、非常に驚きました。内容は、和田実先生によるコンセンサスゲームと、ゼミ対抗ドッジボールトーナメント。頭と体を使い、新入生同士がコミュニケーションを自然に取り合える素晴らしい企画でした。私が入学した2005年当時にはなかった企画だったので、今の新入生が少しうらやましかったです。

最後に、ご挨拶を。

これからも同窓会メンバー一同、人間学部卒業生の皆様が集まることができる「場」を創造していけるよう努めてまいります。足りない部分はあるかと思いますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



人間学部同窓会会長
伊東 慶
(人間・人間・H21年卒)

同窓会メールアドレス
(携帯で読み取ってください)
meijo.hs.dsk@gmail.com

イベント
案内

進化し続けている人間学部が、今年で設立10周年を迎えます。10周年を記念して、各種イベントが行われます。OB/OGの皆様、要チェックです!!

9/21(金) 人間学部設立10周年記念式典・祝賀会 + 同窓会総会

卒業生であるOB/OGを対象に、名古屋マリオットホテルで開催します。18:30から受付開始となり、途中からでも参加いただけます。なんといっても無料ですので、事前にゼミの仲間やご友人と一緒に参加していただくと、より一層楽しめるかと思います。詳細は、人間学部からの招待状にてご確認ください。住所が変わっている等の方は、左下のQRコード(同窓会メールアドレス)を携帯で読み取っていただき、氏名・依頼事項を記載の上、メールください。個別にご案内いたします。

9/23(日) 名城大学Day 特別企画

東京大学大学院教授であり政治学者である、姜尚中氏による「悩む力、生きる力」という特別講演会が行われます。姜尚中氏はNHKをはじめ、テレビ朝日「サンデーフロントライン」(日曜あさ10時)にもコメンテーターとして出演中でいらっしゃいます。詳細に関しては、大学HP(<http://www.meijo-u.ac.jp/index.html>)でご確認ください。

AN ANNUAL REPORT

— 平成24年度 校友会事業計画 —

PROJECT 2012

東日本大震災の発生から1年半が経過し、犠牲となられました皆様のご冥福と被害を受けた方々の一日も早い復興を心から祈念申し上げます。

東日本大震災とそれに端を発した福島第一原子力発電所事故がもたらした惨禍は私たちの想像をはるかに超えるものでした。そしてこの未曾有の事態により、被災地の復旧・復興という切実な課題のみならず、私たちに日常生活の在り方、社会経済活動のあるべき姿など大きな課題を与えることとなりました。また、大学に対しては「大学の使命と役割」「学ぶべき目的と課題」「大学の社会的貢献」という根源的課題を突きつけることになりました。

名城大学校友会では、東日本大震災直後に全卒業生に対して被災卒業生の支援に取り組むとともに、東日本大震災義援金口座を設置し、卒業生が卒業生を支援することを軸にした義援金活動、支援物資の供給等さまざまな取り組みを展開してまいりました。

一方、大学を取り巻く環境も一段と厳しさを増しており、国・公・私立を問わず大学は競争と評価の時代にあります。

母校名城大学では2015年までの基本戦略であるMS-15を推進し、大学と校友会とが一層の連携強化と緊密な意思疎通を図りながら、次の10年を見据えた基本戦略の策定に取り組んでおります。

大学と卒業生及び父母との連携では、名城大学Day、卒業30周年ホームカミングデイ、オール名城父母懇親会等を通じて、連携をさらに強化してまいります。

新たな時代に向かって母校名城大学がさらなる躍進を遂げるためには、卒業生、在学生、父母などのステークホルダーの力を集結することが必要であります。大学との連携強化という観点では、大学と卒業生・父母との連携窓口として、昨年10月に大学経営本部に渉外部を設置し、本年4月から本格的に稼動しております。

卒業生の皆様とあらゆる面において質の向上を図り、母校名城大学をさらに光り輝く大学にしたいと考えておりますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

基本方針

- | | |
|--------------------------|---|
| 1 平成27年新校友会館完成に向けて | 9 奨学金制度の充実 |
| 2 会員名簿の管理充実・各種名城会の確立・整理 | 10 「卒業30周年ホームカミングデイ」実施に係る渉外部との十分なる連携、及び「オール名城父母懇談会」への協力 |
| 3 各同窓会(7同窓会・理工9学科)との連携強化 | 11 大学と校友会による「地区別在学生交流会」継続実施
在学生支援方策模索 |
| 4 校友会事務局体制の充実・渉外部との連携強化 | 12 卒業生による講演会(さんすい会)の開催・啓蒙・拡大を推進 |
| 5 校友会会費納入の促進 | |
| 6 愛知県支部結成促進 支部の組織強化 | |
| 7 ホームページの活用 | |
| 8 人材の発掘(役員・評議員・理事) | |

総務

- 1 奨学制度
- 2 会員名簿の管理
- 3 インターネット・ホームページ
- 4 名城カード
- 5 準会員に対するクラブ活動の援助について
- 6 卒業式の招待について
- 7 卒業子女の推薦入学制度の推進について
- 8 駅伝等の在学生への応援
- 9 「個人情報保護管理規程」の適正運用
- 10 関係担当部門との連携による規定化・見直し
- 11 サテライト施設の有効活用
- 12 各同窓会との連携強化

財務

- 1 校友会財政について
- 2 名城カードについて
- 3 終身会費と年会費について
- 4 予算配布制度の見直しについて
- 5 支部会計報告書書式の見直しについて

企画

- 1 準会員に対する校友会からの記念品について
- 2 サテライト施設を活用し「名城育ちの達人」による講演会実施
- 3 卒後30周年事業(ホームカミングデイ)への参加
- 4 大学との繋がりを強化するため懇談会を開催する
①理事長、学長との懇談会を開催
②卒業生評議員との懇談会を開催
- 5 校友会の生涯相談コーナーの設置
- 6 会員との繋がりを強化するため名城大学キャンパス見学の援助をする
- 7 卒業生で組織する各種の会合間の連携強化

支部

- 1 支部総会の開催
- 2 支部長会の開催
- 3 支部活性化に向けて
- 4 愛知県における卒業生の会の設立
- 5 在学生の地区別懇談会実施

同窓会

- 1 全同窓会正副会長との意見交換会の開催
- 2 校友会館移転計画について
- 3 大学MS-15への協力支援

平成23年度 校友会奨学金を交付 - 35名

多数応募があり、慎重に選考の結果35名に決定し、平成23年12月20日(火)中根学長、今西学務センター長、蜂矢経営本部長他の出席のもと、廣瀬校友会副会長から奨学金が交付されました。交付式後、学生から校友会に対する意見を聞き、今後の校友会活動の参考にしました。

- 学部 23名
法学部 2名/経営学部 2名/経済学部 2名/理工学部 2名
農学部 6名/薬学部 4名/人間学部 5名
- 大学院 8名
法学研究科 1名/理工学研究科 3名/農学研究科 2名
総合学研究科 1名/法務研究科 1名
- 留学生 2名
経営学研究科 1名/経済学研究科 1名
- 課外活動団体 2名
理工学部 1名(ヨット部)/人間学部 1名

— 事業・活動計画 —

薬学部同窓会

平成24年度事業計画

短期計画

1. 会議および懇談会

①代議員総会	年1回
②役員会	毎月1回開催(8月、12月は除く)
③各委員会	随時
④支部長会・支部総会	随時
⑤学生会との懇談会	随時
⑥教授会(学部長・執行部)との懇談会	年2回
⑦名城薬学後援会との懇談会	随時

2. 事業

①卒後教育講座の開催(薬剤師向け学術ビデオを含む)

5月13日(日)	アルツハイマー型認知症治療における薬剤師の役割 名城大学薬学部 地域医療薬局学講座 特任教授 鍋島俊隆	がん薬物療法の最前線(シリーズ オンコロジー) 名古屋大学医学部附属病院 化学療法部 教授 安藤雄一
6月10日(日)	薬剤師のための臨床心理学(シリーズ チーム医療) 春日井市民病院 臨床心理士 大脇真奈	薬剤師が取り組むバイタルサイン～CDTM実践への戦略的アプローチ～ ファルメテック株式会社 代表取締役社長 狭間研至
7月8日(日)	向精神薬の適正使用: 睡眠薬、抗不安薬、抗うつ薬を中心に 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学・親と子どもの心療学分野 教授 尾崎紀夫	HIV治療と薬剤師の取り組み(シリーズ チーム医療) 国立病院機構 名古屋医療センター 薬剤科:試験検査室 調剤主任 高橋昌明
8月5日(日)	糖尿病治療の最前線 名城大学薬学部 薬物治療学教室 教授 早川伸樹	消化器低侵襲手術の現状(シリーズ オンコロジー) 名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科学 特任准教授 藤原道隆

[卒後教育講座実技部門の開催]

5月13日(日)/7月8日(日)	バイタル研修
6月10日(日)/8月5日(日)	注射薬の調製研修

- ②会誌の発行:同窓会誌「城葉」第26号の発行
- ③第10回同窓交流会の開催
平成24年11月3日(土) ウェスティンナゴヤキャッスル(天守の間)にて開催
- ④学内研究者に対する研究助成金の交付
- ⑤事前学習補助者(ボランティア)募集
- ⑥校友会業務との連携協力強化
- ⑦会費納入拡充の実施・事務処理の能率化
- ⑧同窓会室の有効活用
- ⑨クラス会の活性化・支部活動の活性化
- ⑩インターネットホームページの充実 [http://www.meijo-yaku-ob.jp/]
- ⑪会員名簿の整備・代議員の充実
- ⑫会員親睦レクリエーション業(ゴルフ・テニス・スキー・植物観察会等)

3. 行事

- ①静岡県支部総会開催予定(浜松市)
- ②日本薬剤師会学術大会後の同窓会懇親会の開催予定(浜松市)
平成24年10月7日(日)
- ③第9回城葉ゴルフコンへの開催予定
平成24年11月中の日曜日を予定
- ④日本薬学会第133年会開催地にて同窓会懇親会の開催予定(横浜市)
平成25年3月28日(木)
- ⑤大学祭への参加・協力
- ⑥代議員の研修・視察旅行
- ⑦同窓会と後援会および教授会との研修会
- ⑧新入生歓迎会の開催
- ⑨学部学生への進路懇談会共催

中期計画

- 1. 卒業生に対する調剤教育研修の開催
- 2. 既卒者の国家試験対策への協力
- 3. 財源確保
- 4. 校友会との連携・支部結成の促進、活動の活性化
- 5. 他大学・他学部との連絡・協力・懇談

法学部同窓会

平成24年度事業計画

- 4月 幹事会の開催
法学部懇談会総会への出席
- 7月 校友会定例理事会への参加
- 9月 名城大学Dayへの参加及び協力
- 12月 総会の開催
- 1月 教職員並びに歴代会長、顧問及び役員との懇談会実施
- 3月 卒業式への参加
卒業祝賀会への参加および卒業生・修了生への記念品他の贈呈
同窓会表彰(準会員に対して)
- 随時 勉強会の開催/役員会の開催/
学術研究及びスポーツ功労者等への支援/
同窓会創立60周年記念事業の取り組み/
ホームページの充実/クラス会の援助/
法学部及び大学院法務研究科との連携の強化

経友同窓会

平成24年度活動計画

- 1. 卒年幹事の見直し
- 2. 会員相互のコミュニケーション
 - 幹事会(5月)・新年交流会(1月)
 - 会員間交流(親睦会)
 - 青年部会(女子会等)行事
 - 情報の提供(大学・会・会員等の動向)
 - 会員の職域別活躍状況の把握
 - 支部総会等への参加、支援
 - クラス会・ゼミ会開催の推進
 - 卒業30周年ホームカミングデイへの協力(11月)
- 3. 準会員への援助
 - 経友同窓会奨学金の給付
 - スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
 - 卒業祝賀会への支援
- 4. 卒業生評議員との意見交換(随時)
- 5. 経営学部・経済学部との連携強化
 - 大学院経営学研究科・経済学研究科との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開講
 - 学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(5月)
 - 学部行事(実務面講習会等)への支援
- 6. ホームページの充実
- 7. 各種委員会の活用による会活性化の推進
- 8. その他

農学部同窓会

平成24年度事業計画

平成24年	4月22日	役員・幹事会(於:名城大学名駅サテライト)
	6月16日	田植祭
	8月~9月	役員会・幹事会(総会打ち合わせ)
	9月23日	名城大学Day(校友会と連携して参加予定)
	10月20日	収穫祭
	11月23日	農学部同窓会総会
平成25年	1月	役員会・幹事会 ※日程調整中
	3月19日	準会員(平成24年度卒業生)卒業記念品贈呈 表彰規程による準会員の表彰

予算・決算報告

平成24年度予算と平成23年度決算をお知らせします。

法学部同窓会

校友会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

平成23年度
特別会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	2,856,000
会費	536,000
受取利息	1,244
雑収入	116,000
前年度繰越金	1,048
合計	3,510,292

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	2,124,000
会費	200,000
受取利息	1,000
雑収入	150,000
前年度繰越金	142,656
合計	2,617,656

収入の部 (単位:円)

名称	決算額
周年事業積立金	30,000,000
会員名簿積立金	2,500,000
償却資産積立金	27,750,000
任意積立金	180,000,000
退職金積立金	3,961,010
会費積立金	471,870,000
支払準備金	195,600,000
東日本大震災義捐金	3,156,089
什器・備品	6,215,995
寄贈品	3,475,590

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
前期繰越金	24,707,343
会費	106,380,000
年会費	7,507,802
利息	1,852,291
雑収入	1,103,895
寄付金	3,000
繰越金	0
合計	141,554,331

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
前期繰越金	7,709,935
会費	89,220,000
年会費	8,000,000
利息	2,000,000
雑収入	1,200,000
寄付金	30,000
繰越金	0
合計	108,159,935

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	838,260
総会費	1,339,905
会議渉外費	248,000
事業費	225,500
消耗印刷費	42,105
旅費交通費	230,280
慶弔費	199,891
通信運搬費	133,695
組織強化費	0
諸費	10,000
積立金繰出	100,000
予備費	0
小計	3,367,636
次年度繰越金	142,656
合計	3,510,292

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	750,000
総会費	750,000
会議渉外費	250,000
事業費	250,000
消耗印刷費	50,000
旅費交通費	150,000
慶弔費	180,000
通信運搬費	70,000
組織強化費	5,000
諸費	35,000
積立金繰出	100,000
予備費	27,656
合計	2,617,656

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
支部費	8,985,155
同窓会援助金	14,302,000
援助金	12,719,783
名簿費	0
会報発行費	12,250,047
事業費	13,473,376
表彰費	318,517
慶弔費	188,500
事務費	5,153,931
会議費	2,654,295
旅費	5,518,750
人件費	9,798,536
渉外費	268,000
備品費	0
償却資産積立費	5,000,000
保険料	0
當繕費	406,986
積立金	40,505,000
災害対策費	2,049,520
予備費	252,000
当期剰余金	7,709,935
合計	141,554,331

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
支部費	9,486,000
同窓会援助金	12,088,000
援助金	12,750,000
名簿費	200,000
会報発行費	13,000,000
事業費	8,400,000
表彰費	500,000
慶弔費	200,000
事務費	4,970,000
会議費	1,300,000
旅費	5,800,000
人件費	10,000,000
渉外費	300,000
備品費	550,000
償却資産積立費	1,000,000
保険料	20,000
當繕費	550,000
積立金	20,000,000
会費積立金	0
災害対策費	3,000,000
雑費	—
予備費	4,045,935
合計	108,159,935

特別会計積立金 (単位:円)

科目	積立額
学生数減少積立金	2,000,000
周年事業積立金	520,000
合計	2,520,000

特別会計積立金 (単位:円)

細目	積立額
学生数減少積立金	2,000,000
周年事業積立金	620,000
合計	2,620,000

理工同窓会

経友同窓会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
前年度繰越金	3,343,657
会費(校友会助成金)	5,876,000
雑収入	73,202
合計	9,292,859

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
前年度繰越金	2,355,524
会費(校友会助成金)	4,152,000 ^{※1}
雑収入	0
合計	6,507,524

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	2,636,000
会費	256,000
受取利息	472
雑収入	0
積立金繰入	0
前年度繰越金	1,932,642
合計	4,825,114

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	2,668,000
会費	840,000
受取利息	1,000
雑収入	10,000
積立金繰入	0
前年度繰越金	2,022,412
合計	5,541,412

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
下部組織助成金	3,126,500
記念品代1	500,000
記念品代2	160,000
総会費	860,000
広報活動費	72,975
通信費	7,785
会議費	497,260
委員会費	0
交通費	37,440
事務費	24,675
慶弔費	333,700
記念事業積立金	1,000,000
予備費 (義援金、支援金等)	317,000
次年度繰越金	2,355,524
合計	9,292,859

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
下部組織助成金	2,400,000
記念品1(卒業記念品代)	500,000
記念品2(退職教員記念品代)	200,000
総会費	1,000,000
広報活動費	200,000
会議費	400,000
事業費	300,000 ^{※2}
交通費	50,000
事務費	50,000
慶弔費	100,000
記念事業積立金	0
予備費 (支援金、平成25年度前期の運営費含む)	1,307,524 ^{※3}
合計	6,507,524

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	561,882
総会費	53,210
会議渉外費	308,596
事業費	880,199
消耗印刷費	37,167
旅費交通費	37,216
慶弔費	32,117
通信運搬費	64,020
組織強化費	0
奨学金	200,000
ホームページ維持費	428,295
積立金	200,000
雑費	0
予備費	0
次年度繰越金	2,022,412
合計	4,825,114

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	800,000
総会費	180,000
会議渉外費	400,000
事業費	1,860,000
消耗印刷費	50,000
旅費交通費	80,000
慶弔費	50,000
通信運搬費	120,000
組織強化費	200,000
奨学金	200,000
ホームページ維持費	500,000
積立金	200,000
雑費	10,000
予備費	891,412
次年度繰越金	0
合計	5,541,412

※1 H19年度に校友会費を支払った学生数(学部1034+大学院4)×4,000円
 ※2 各組織との交流会、総会などの参加費や祝金を「慶弔費」ではなく「事業費」として計上
 ※3 校友会助成金が振り込まれる8月までの運営費として、総会費を含めて最低150万円程度が必要

薬学部同窓会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	4,000
会費	5,219,000
受取利息	4,923
雑収入	100,000
積立金繰入	0
前年度繰越金	4,152,902
合計	9,480,825

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	430,000
総会費	406,600
会議渉外費	641,785
事業費	3,616,932
消耗印刷費	801,128
旅費交通費	591,130
慶弔費	29,454
通信運搬費	23,820
組織強化費	150,000
奨学金	0
ホームページ開設費	89,040
積立金	100,000
雑費	0
予備費	0
次年度繰越金	2,600,936
合計	9,480,825

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	0
会費	5,000,000
雑収入	121,064
受取利息	5,000
積立金繰入	862,000
前年度繰越金	2,600,936
合計	8,589,000

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	430,000
総会費	600,000
会議渉外費	1,000,000
事業費	3,800,000
消耗印刷費	1,210,960
旅費交通費	500,000
慶弔費	100,000
通信運搬費	25,000
組織強化費	200,000
奨学金	0
ホームページ開設費	89,040
積立金	100,000
雑費	15,000
予備費	519,000
次年度繰越金	0
合計	8,589,000

農学部同窓会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
同窓会費(校友会援助金)	1,340,000
受取利息	292
懇親会参加費(会費)	148,000
寄付	33,000
前年度繰越金	533,128
合計	2,054,420

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
準会員補助	10,000
役員会・幹事会	156,850
総会・懇親会	219,900
名簿管理費	528,675
クラス会開催補助	0
旅費・交通費	28,900
通信運搬費	22,030
事務費	8,040
渉外費	80,000
慶弔費	85,000
積立金	400,000
予備費	0
次年度繰越金	515,025
合計	2,054,420

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
同窓会費(校友会援助金)	1,336,000
受取利息	300
懇親会参加費(会費)	140,000
寄付	0
前年度繰越金	515,025
合計	1,991,325

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
準会員補助	10,000
役員会・幹事会	160,000
総会・懇親会	220,000
名簿管理費	550,000
クラス会開催補助	10,000
旅費・交通費	30,000
通信運搬費	25,000
事務費	10,000
渉外費	80,000
慶弔費	20,000
積立金	400,000
予備費	476,325
次年度繰越金	0
合計	1,991,325

人間学部同窓会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	796,000
会費	174,000
受取利息	215
雑収入	20,300
前年度繰越金	2,610,266
合計	3,600,781

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	0
総会費	0
会議渉外費	71,731
事業費	313,060
消耗印刷費	40
旅費交通費	1,060
慶弔費	10,000
通信運搬費	63,200
組織強化費	0
諸費	105
予備費	0
使途不明金	3,235
合計	462,431

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	796,000
会費	100,000
受取利息	215
雑収入	20,000
前年度繰越金	3,138,050
合計	4,054,265

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	30,000
総会費	100,000
会議渉外費	70,000
事業費	500,000
消耗印刷費	5,000
旅費交通費	5,000
慶弔費	10,000
通信運搬費	70,000
組織強化費	30,000
諸費	50,000
予備費	100,000
次年度繰越金	3,084,265
合計	4,054,265

都市情報学部同窓会

平成23年度
一般会計収支決算書
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	決算額
校友会援助金	644,000
会費	0
受取利息	1,430
その他収入	0
積立金組入	0
前年度繰越金	872,840
合計	1,518,270

支出の部 (単位:円)

科目	決算額
援助費	109,180
総会費	0
会議渉外費	59,747
事業費	0
消耗印刷費	27,237
旅費交通費	86,990
慶弔費	36,000
通信運搬費	9,299
組織強化費	0
積立金	1,100,476
予備費	0
次年度繰越金	89,341
合計	1,518,270

平成24年度
一般会計収支予算書
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	予算額
校友会援助金	728,000
会費	0
受取利息	1,000
雑収入	0
積立金組入	1,100,476
前年度繰越金	89,341
合計	1,918,817

支出の部 (単位:円)

科目	予算額
援助費	70,000
総会費	50,000
会議渉外費	150,000
事業費	1,000,000
消耗印刷費	40,000
旅費交通費	150,000
慶弔費	50,000
通信運搬費	10,000
組織強化費	0
積立金	300,000
予備費	0
次年度繰越金	98,817
合計	1,918,817

お知らせ

卒業生との連携強化の窓口として 経営本部渉外部が誕生!

皆様ご承知のとおり、18歳人口の減少、社会への説明責任からの情報公開、第三者による認証評価及びそれに伴う質保証等、大学を取り巻く環境の変化は著しいものがあります。このような状況下で本学が社会から評価・信頼・支持され、開かれた大学として社会の要請に対応するために平成23年10月1日付で経営本部に渉外部が設置されました。平成24年8月からは渉外活動と広報活動が一体となって卒業生の皆様との連携を深めてまいります。

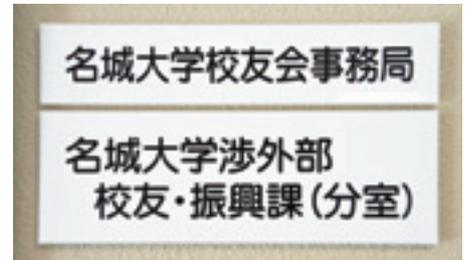
経営本部渉外部は、本部棟4階(校友会事務局内に分室あり)に設けられましたので卒業生の皆様には、大学にお越しの際には、是非お立ち寄りください。

経営本部渉外部では、主に次の業務を担当しています。

- ① 設置学校の卒業生・保護者等との連携・渉外に関する事
- ② 募金・寄付金品に関する事 ③ 記念事業及び行事に関する事
- ④ 広報に関する事 ⑤ 教育情報に関する事 ⑥ 公開講座に関する事



経営本部渉外部スタッフの仕事風景



校友会事務室入口の分室表示

TOPICS

全国に拡がる校友数

卒業生番号に基づいて会員原簿の整理を行っています。宛名用紙に記載されている番号が卒業生番号となります。ご住所・改姓等の変更があった方は、同封の変更届、または校友会ホームページの個人情報更新ページ、電話、FAXでご連絡願います。

● 校友会の最新情報をホームページでご覧になれます。

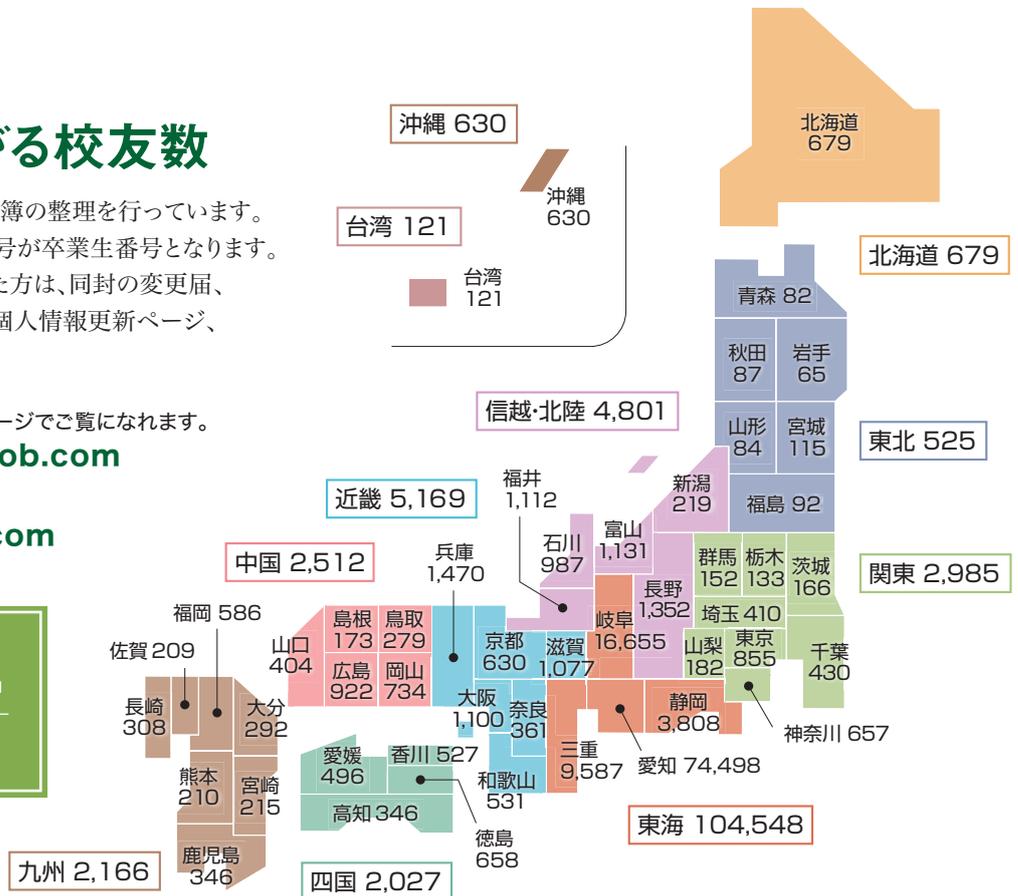
<http://www.meijo-ob.com>

● ご意見・ご要望等は

honbu@meijo-ob.com

174,180名

平成24年8月1日現在
(その他 48,017名)



ホームページアドレス

校友会では《見て楽しい》《魅力のある》をテーマにホームページを全面的に見直しました。

<http://www.meijo-ob.com>

Eメールアドレス

ご意見・ご要望・住所変更等は

honbu@meijo-ob.com

卒業生の皆様へ

母校訪問時には是非校友会事務室にお立ち寄りください。呈茶券を差し上げます(校友会事務室開室時間内、及び喫茶店営業時間内に限らせていただきます)。

本会報編集におきましては、編集委員による校正に鋭意努めてはおりますが、原稿締切から発行までの時間的余裕がなく、校正が行き届かない場合がございます。執筆いただきました方におかれましては、誠に恐縮ではございますが、発行後の修正につきましては、校友会ホームページにてのお知らせとさせていただきますので、予めご了承ください。

校友会の活動は、「年会費」によって支えられています。

校友の絆を強め、校友会活動の活性化と母校の発展のため、年会費をぜひ納入くださいますようお願いいたします。

会費納入キャンペーン

終身会費 30,000円以上
(60歳以上の方)

年会費 3,000円以上

平成25年1月までに終身会費をお納めいただいた方全員に「名城ロゴ入りLEDクロック」を贈呈いたします。

また、年会費を納入いただいた方には「名城オリジナルボールペン」を贈らせていただきます。

さらに平成25年1月までに終身会費・年会費をお納めいただきました方の中から抽選で100名様に各種名城オリジナルグッズを贈らせていただきます。平成25年2月、正副会長による厳正な抽選の上で発送させていただきます。なお、当選は発送をもって代えさせていただきます。



名城ロゴ入りLEDクロック



名城ロゴ入りボールペン

年会費の振込について

- ◎同封の払込用紙を使用して、お近くのゆうちょ銀行・郵便局のどこからでも振込できます。
- ◎同封の払込用紙以外で振込まれる場合は、必ず住所、氏名、卒業生番号または卒業学部名と卒業年次・年齢をご記入ください。
- ◎60歳以上(年齢を明記してください)の校友会員には終身会費30,000円以上を選択いただいても結構です。

振込
口座

ゆうちょ銀行・郵便局
00870-1-17296
名城大学校友会

※名城カードで年会費を口座振替される方には、同封の払込用紙に「名城カードにより9月引落」の印字があります。

インフォメーション

〈イオンカード〉〈UCSカード〉が好評です!

名城カードにご入会ください。

共通のカードを持つことで校友会と皆様、あるいは皆様相互を結び、絆がさらに強くなることを願って〈名城カード〉を作りました。同窓生の輪を拡げるためには是非〈名城カード〉に入会してください。

● お申し込みに関するお問い合わせ先 ●

〈UCSコールセンター〉

愛知 **0587-30-5000**

横浜 **045-345-1100**

営業時間 9:00~17:30

〈イオンクレジットサービス(株)コールセンター〉

中部 **059-353-2100**

9:00~21:00 年中無休

